日支大連會議畫報

多大佐(京家)(下)は記者関さ會見する殷同氏(上)は義勇軍代表さ會見後の問村盛謀副長さ

(上)は義恵

由か有しないが、残るとこの内容については今養表する自

義勇軍將兵の質

けだ、義勇軍一徐燕甫の三氏出離の下に開かれ約

るが、兩者間に大機の誤解を終つ 使用問題等にまで及んだ模様であ

信歌師會社の動令家た提上關係谷 | 來上京中であつたが三日入港はる関東廳地方課長安水管氏は消刑電 | 省さ打合せの為め五月二十二日以

たも同様である、そ

| 本語の単級の関係の関係を連絡 | 大共に異論なくこれに強か共同際験線の連絡運輸協定、即ち | 大共に異論なくこれに強か共同際を由、北等の関係を連絡においては の | の前日か恢復するころあったが、常日午前の倉域においては の | の前日か恢復する

午後專門委員會開催

五に了解することが得たので、 を那側代表との會見において極 支那側代表との會見において極

十一時往訪の記者に難し次の如

りは既に細目まで成

(刊日)

《機は三日午前十時早パッキンガーのでは、日本により、日本のでは、日本により、日本のでは

石井經濟全權

北満鐵路を繞り

傳つた秘密條約

英皇帝に謁見

界 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔綱 盛武 村 本 人刷印 地番一卅町闖公東市連大 社報日洲滿社會式株所行簽

義勇軍問題下 けふ午前中に行はる 正式交涉

日支大連會議第

鐵道問題も併行して交渉開始

たので更に午後二時から悪門委員たので更に午後二時から悪門委員

實施期日その他の無部的問題につ

米大統

領の

修正提議のる迄は

石代表意見纒まらず

残るごころは將兵の質の區別 岡村參謀副長語る

奉山、北寧連絡協定

の整備兵及び運物所見要人一名、 を接い整備外取は密地駐や軍大橋、山間を運行し、関山にて窓山線に 時特別整備外取は密地駐や軍大橋、山間を運行し、関山にて窓山線に 地兵少佐、流木遮兵少佐並びに〇 連続の第7、 教皇監禁の運行は大 地兵少佐、流木遮兵少佐並びに〇 連続の第7、 教皇監禁の運行は大 は常地野で、教皇監禁の運行は大 は、 同郷道は今後監分の間北平暦 される事さなつた

双方の意見

通信會社勅令案

關係各省に諒解を求めた

安永地方課長歸任談

びん丸で蜂伝語。 電信電話會社に 令の勅令案を持 令の勅令案を持

に強着し三日飛行機にて承徳数新京へ向ったが、新京着時間は目下 版長補の質地数減極限は満日支社 を新見の禁下各部隊の極期中であるが、新京部長司令部及び憲兵隊 本部同じく分隊の機関は三日午前 中時より開始され分隊の鐵道及び 一時より開始され分隊の鐵道及び 檢閱 武藤軍司令官

北寧線全線開通す 速東ホテルで倉職中 報を以て報告し活 刻々連絡員が交渉 一人づい居残り、 、開まテルの間を 記れまが変代で 記れまが変代で 情報を持つて

にするための交渉でその他には 家の関係か事變制の不常な状態 家の関係が要するに奉山され 養物は大機終つた、午後専門委

定すべく一部ではル大統領は金本館防衛共同管言家

・ン二日後國通】金本位の防衛で監督権 開ふるに金本位プロックの認識だる佛首権 があるに金本位プロックの認識だる佛首権 はない。

支那側の連絡

「新京電話」総電大体は二日承徳 松室大佐動靜

▲疾避義一氏(奉天電通社長) 納賀雅友氏(山下汽船重役) 示本願寺滿鮮視察團一行八名

東京澤庵 多りました

に対応 た二二 の一、 の一、 の一、 の一、 で、 行

たいます、さは考へたナ。 きな制す、さは考へたナ。

中心は鐵路ご附帶車

業の價格

けふ愈よ然

三次會議

はいふのが動機。 さつた支那の各官師、サポ会へ 大阪の交通信號問題、軍警の監 をで果れた。 「有難う」 「有難う」 が、響をつける無にはなれなかっ が、響をつける無にはなれなかっ が、響をつける無にはなれなかっ が、響をつける無にはなれなかっ が、響をつける無にはなれなかっ おうを食になっても好い」 前さへ生きてぬて臭れたら、俺は 彼は、輪照によって守うじて命

たですよ。高級船員の方へは、数 たですよ。高級船員の方へは、数 が、人夫連中には電気料の仕間

対象の中心は元より北海が路の 総にあるが、その他右線道の紫砂 総行上で来なし来つに があるが、その他右線道の紫砂

具體製を指示し

果郷際せられ、東京銀行を通じて投

難遇の委任和 を検道の路西

でなったもので ない

補厳路の債権

附帶事業の意覧し當然論

さいふ理由で北海 のて電燃これを飲

蘇聯の

態度

で、 をが加き希望な表明するか本日の をが加き希望な表明するか本日の をが加き希望な表明するか本日の

説の筋性にもなかったらう。

沙河口署が投げた法籍、海のギ

の流六氏が頑固鏡の一役、さは小腹いも皆いも鳴みわけて居る苦

注目

口さる

「通」 北浦城路寛政

事業の主なるものと期待されて

好いのでご サカモトニフクト 洋服はまづ無税港大連で キメマシタ 製學生帽子 學生 服 個語是が戯げまず此れからの御調製はゼヒ坂本へ・品位ある服装の繁美は……高級技術で此の點形店は必 ます。御散歩旁々御立寄御批評を!! 今年流行の新柄品多數取揃へてあり 大連イワキ町 日活館隣り

部ではル大統領は金本倫防衛共同管置案に続する修正提議を改めて出すだらうと興でゐると、其他各代表部の首席を權が繼々にした。本他でロックの認識たる決定をなすが如き事はあるまいと思られる、就にしても萬事は三日の米國代表の歌明が属す法は提詢問題を重けてゐるので、陰鬱な寒闘氣と難い沈默が經濟意識一群をつゝみ食跡は正に假死の釈照だ。金本位でロック語画の代表は提詢問題となるので、陰鬱な寒闘氣と難い沈默が經濟意識一群をつゝみ食跡は正に假死の釈照だ。金本位でロック語画の代表は提詢問題を本位の防衛と為菩薩真の防止に関する集同管管家をル大統領が担否した後の經濟會議に至く決定版な暗聴に承二日登画通』金本位の防衛と為菩薩書の防止に関する集同管管家をル大統領が担否した後の經濟會議に至く決定版な暗聴に承二日登画通』金本位の防衛と為菩薩書の防止に関する集同管管家をル大統領が担否した後の經濟會議に至く決定版な暗聴に表 ではならないのだ、自分の帰任 行はならないのだ、自分の帰任 行いのあさは外遊中だった滅信局の中尾事務官が上京とたのですべて一任して来た、次は監督機の とこの問題で、監督機が関東長官に奥 る とこの問題は関連に表情でが 通信者が大分問 をこの問題は関連に表情でかい。 とこの問題は関連に表情であるが、通信者であるが、通信者であるが、通信者であるが、通信者である。 、質に 麻薬一部長、株木郷兵司会官が膨

內靜雄氏(川崎造船所員) 輝天氏 (滿洲 製廠 社長) 八氏(大声J·T·B主 天氏(日活滿蒙班長)

ーニングとお取替へ致します、フロックコー服類一式御不用の方は當店既製品

大應市信息町市場外部木村屋米店前

洋服交換會開始

■ 同上 ・ 同上 ・ 一 同上 ・ 大佐)二日夜来連雲水ホテル 大佐)二日夜来連雲水ホテル ・ 大佐)二日夜来連雲水ホテル ・ 大佐)二日夜来連雲水ホテル ▲無島信司氏(國際 運 輪裏務) 日出帆うちる丸にて内地へ日出帆うちる丸にて内地へ

すから、 しやらない方が

事なするで言ふことになりますから、却ですべてが個滑に運ぶだら なりますが、食配の幹部が東京 るかで言ふことになれば、むつ 「では、萬事、君に委ぜるから、

が、戦は寒、子供のことが非常にいなない。でんな際、僕が東京に除るなん 5うさ思ふんだが」 このま、東京に臓 れア結構でございませう」と言っ だが、月尚は、一麻鰐いた様子だが、月尚は、一麻鰐いた様子 御聴きになりましたか! ボリドール)に御相談下さい クター)等各社優券品を常 一九三三年型を 皆さま蓄音器を御買上遊ばず時は先子 ピク 金六百五拾圓 0

た。 とういうときへきせて奥れ給へ」 とういうとまべきせて奥れ給へ」

不味い排電で、お川には合いませ

お口には合いませ

三人は、それに乗り込んで、

兩館

問もなく汽車が來た。

月間の席に行

ふ懸想がら、月崎が、幽谷騒な悪った遺脈たちは、蛇皮、小梅藤でつた遺脈たちは、蛇皮、小――さう言

の可憐な生命は、失つてはならな ドーコレ作傑問週一 新いし晴素他の其、 でし致ち待おてへ揃 下り寄立御非是 69 店約特ータクビ ータクビ 、種 なりい

ウイツテなつましたここは齢り 獲待し資金はギャランいでころか突込み、遊不嫉飛なる 螺道に跳し九十九ケ年し密紋の内容な暴露しロシアの痛 あり、一九三三年にかれた対象を暴露しロシアの痛 あり、一九三三年に ち似はらなかつたことは事質であい物に対しばに登表されたが、右秘密には意味日本側には遺憾なが こから一九〇五年八月、ポ 經濟會議は の豫定で 假死狀態

知られてゐない、そ 知られてゐない、そ は音に右露着等

米國資本園を中心に

保谷園に多大の衝動が奥へたこさ シテイ銀行等の米國資本関 常時この報道は異常のセン

大ラ の事態に鑑みこの種の投資な第2 セーションを担き起した右報道も 東支 更に米國財閥モルガン融資幹部も は立たず、本年に入ってからもま 東支 更に米國財閥モルガン融資幹部も は立たず、本年に入ってからもま の事態に鑑みての種の投資な第2 セーションを担き起した右報道も など わが正金支店長に繋じて東支銀道 な四月、再び東支銀道の米園譲渡 動 が正金支店長に繋じて東支銀道 な四月、再び東支銀道の米園譲渡 動 の事態に鑑みての種の投資な第2 セーションを担き起した右報道も な立たず、本年に入ってからもま は立たず、本年に入ってからもま は立たず、本年に入ってからもま ないているものに多額投資を一論が煮返されたことがある。

歌車に乗つて、鎌谷の小騒に魅け 小概率外の砂海に上陸した腹道 おちば、そこに待たせてあつた自 に、一管、ごれだけの價値がある に、一管、ごれだけの價値がある に、一管、ごれだけの價値がある で、差別で、差別で、一度で、一度で、一度で、一度で、一度である。 で、一度で、ごれだけの價値がある。 社長が船から逃走したこさか知

一方上海支那紙り著し有交流が一方上海支那紙り著し有交流が でなり、満洲における日米|映画の回収は風盤

は米國資本家はないであらう」
は米國資本家中質察問題として著った。
は米國資本家中質察問題として著った。
は米國資本家中質察問題として著った。
は、大國資本家中質察問題として著った。
は、大國資本家はないであらう」

たが、同有議 たが、同有議 たが、同有議

紅

は全然秘密になってゐるものであ

山課長歸任

(三島三日後國通) 日射網患者の 地で無一旅膨振線起表別大佐は 患者を出したのは南軍第一聯酸 かけて行はれる管だった遭遇戦は 地で無一旅膨振線起表別大佐は 患者を出したのは南軍第一聯酸

現場で手當中

及目の事實なし

大連署楠田警部語る

連の監あり4つ國家非常 小闘子職器の既且表職化 機関に難しこれな個くるが如き院 機関に難しこれな個くるが如き院 機関に難しこれな個くるが如き院

郷の下に二はまりまり郷野流香場が兵撃一職隊は戦を旅眺起宮御総が兵撃一職隊は戦を旅眺起宮御総が兵撃一職隊は戦を旅眺起宮御総が兵撃一大坂

事件が取調べてゐない

人ギャング

檢察局で慎重取調

名郷神一名にも歌像を現はせ加黙者高橋は自宅にて磐梯で強都を整ち貫き中総した協議にあった上帳源査を一髪の下に射総し蝦事館書記生機原名己とう気像せらめ後記神その態源査を上でなめ、ことも野戯し観点した高橋源音は自宅に戻り撃銃を持ち出し一行の暗途を待ち受け折椀。率天電帳』二日午前三時鳴線索中縣前さくらカフェーで領事館観移の運輸手裏の送別會を催したが

務の聯絡上小崗子を

更念に 愈よ中央に持出す 交通信號問題

参謀長は三日来阪でる荒木陸橋に報告する響なるが、摩摩では寺内 泰行警官を軍部で告訴せん

佐渡丸勇士



日活の滿蒙班來る



日射病續出

演習を中止

第一聯隊が御殿場で

三日入港はるびん丸で本連した後 日活が本常に関家的見地から仕 日活が本常に関家的見地から仕 北平抗日救國會 放火で全焼

同、富士岡、須山三村に跨り患者

滿博福券附の

人場券賣出

コ将軍の肖像 旅順記念館の

一銭の多額に塗らた、最初よりの制約兵略間全は二百九十六個四十

斷然日

~!!

四日まで

被棄した驚時の露懶樹系十数名最後を見さざけ、止むなく整義

米國獨立記念日

・密林の王者・満洲國の全貌・海棠や

快哉を叫ぶ一般商人

臨時野戰病院

来る二十五、六日に抽筆 ら職機即、事務室は金線、B人の一居る一般職人は快観して打ちかける始末で窓に入口か、挨日盤の気に翻取引と大小繁を増了ので選絡の土を翻返した者のやつた事ら さ火勢を増てので選絡の土を掘る。 浪六父子の悲劇 長男の結婚を認め

『東京三日養園通』 (版死を贈った | 「「「「「「「「「「」」」」 () 「「」」」 () 「「」」 () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「) () 「) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「 」) () 「

を代表して満洲の最近の情勢最高

一行、佐信天織師以下八名は集飯殿宗本派本願寺集会の諸総職祭職

四本願寺視察團

集會の代表一行來る

伊勢五段歸る

堂々ご載つた

父の頑固が情死

を展に交渉して取巻へたいもので を表した野草の育像を接してるた ところ監時中尉で同じく生き残り

會事業大會 然料草未亡人の保

四日はアメリカ合物側の縦立即念 1 に懸るので在連来網事館では体 2 節に午前十一時三十分より十二時 1 を説して前といる。 予







●返品返金自由●檢順



やら三日糖脱島町海岸へ曳行して名の荒男がヘトーーになってどう

は各地に配在しての取容的難なる は各地に配在しての取容的難なる は各地に配在しての取容的難なる 東京三日養養通過医療者の表した。 公金拐帶犯人

老婆殺し 犯人自 四十男の兇行

0)

東京世田ケ谷陽玉川峰東京世田ケ谷陽玉川峰東京世田ケ谷陽玉川峰の鉄地道に衣妻の鉄では岩手駅水澤町大塚小地市中で野穂駅上線力接着中で野穂駅上海が大塚小 身計ら不明 やカ大日堂

滿蒙背景の

開拓史映畵撮影

淺岡信夫氏を班長とする

たもので老

煉瓦工能業

なり新京都では現場に然行威酸監 名は二日午後三時半頃から突如罷さ 名は二日午後三時半頃から突如罷さ の焼耳煙がり突如罷る 新鄉辦事處

世中央の命令で七月十日取消す事で、れば同地の中央繁都河北級事職は、これば同地の中央繁都河北級事職は 十日限り取消

羅譯

通譯並に外人交涉事件

修楽賦大連職盟及び大連自百合会 が二十四日より二十八日まで五日 間部頭において豪集した第十二回 傷病兵慰問金募集 トリ場の準備中であるさ

| 大衆諸兄姉の御熱望により|| 一大衆諸兄姉の御熱望により|| 一大衆諸兄姉の御熱望により 事務所

五品ビル三階八號 行魔統法

遂に四日迄日のベゼヒー見を一本年度記録破りの大好評です。





旅順で珍魚捕獲 海洋のグロ一飜車

が 減りであるが 献目のアログラムは一般調整で除憾されることは影響の

學校生徒や女 でありこのことが大事でする時事にはお子供の食べ物になることが大事でする時事にはお子供の食べ物に 最も珍重されてゐるので滿湖人間で

また皆は支那料理され

中立なきさきは酸株がは無効 全の日より六十月間内に異 地郷兵衛名養株等亡失届出 地郷兵衛名養株等亡失居出 地郷兵衛名養株等で大居出

募集

▲午後六時より鄭總理招待の晩餐

社務の都合上一行に先立って が立って が連らたが同五院は 語る でいるないんれて一行に先

事業經營の爲め社會事

本類に限り者にく特別あり、信じ責任あり、信じ責任あり、信じて本康に限り者にく特別あり、信じて本康の實験では、

全鮮豪雨被害 午後一時より開東長官羽待の午(六)東亮社舎事業聯盟の結成(五)まで患者の根本教濟問題 一週間に取る

満生堂が緩入る内 本注が優しる 本院

高級社員招聘

家屋倒壞流失 傷 者 解災者十四萬か出了 仮密左の知し 午前零時迄に兜明せ

展歴書、希望條件、家庭導情記人書面を以て至急申出られたと展歴書、希望條件、家庭導情記人書面を以て至急申出られたと南品販賣納入に自信ある方南品販賣納入に自信ある方

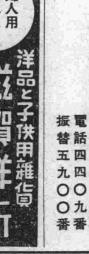
假痘患者續出

を申当でるものが多数ある、去 を申当でるものが多数ある、去 カールスベルグ社

大ジョッキー一杯金四拾五錢 ル
新荷着

縣四日迄續映





大連市伊勢 栃木農場販賣所

で體裁良き函入とし代送致します。
支那ツーメンは内地で最も珍重され殊に中元贈答品に恰好の品 金一圖五十錢(同)參百匁函入品金二 圓(同)五百匁函入品金二圓五十錢包(郵送料共)七百匁函入品 中元品の内地送り

大連連鎖街

婦人店員。女子商業及高女卒廿歳迄の方、

森

洋行

中元御贈答用の高級品豐富中元御贈答用に格好な品揃 人とこととのことができることとということにあるとい

していることにはいるというないのできることにはいくしていることに

電四一三一三一三一三一

映書を進行を開きる

映画『瀧の白糸』観賞會

名書

瀧の白糸』觀賞會

登映を留で

て、こつちの急所をぶちこわさう で、こつちの急所をぶちこわれっとかないこ思ぶれ つけれたいなの

一つはおぎんさんを

|女将、萬事はそちに戦んだぞ」

外からも同類がおしかけるな

し大選は突如涼しい北極映画「マルガ」を上映 本日活館も初って

が評の名

問題の

汕(Ks

ボール球あり

薬店に販売す・

發寶元

東京市小石川區

料理の友社代理部

金二月八十錢金二月八十錢

討発に

五日米

の水性口へ入った時、引か

手も足も出やあらない」

それそ

ートンの決闘狂

数はしきりに認智悪を動かした こさで、脱影の五郎兵衛がみない。 のだから、手のつけやうがない。

洋服類蓋裝

やさしさ美しさ しに泣けてくる とはな

筑後屋的店

の爆笑篇『三日から常磐町ック町響ジミー・デユラン

くで運んでゆく

山 蘆

江

んが金を出さうさいふの

向ふから出させるのさ

鬼

(125)

金づくで伸なほりを乗し込めば好ってつちをぶちこわされない中に、

私

は

があると思ふえ」

鹿と 善鬼惡

職者があつて、説は千順で手打 さておぎんをごうして小橋へ引 「お前さん、あの家は何んだこ思った」と、上機・一覧をないのさ」といは一覧をな落しておしかは一覧をな落して

中の無合を見て好いやうに丸めちの上得意の胸ちやれえか、あの連

何ださ思つたら、

御知らせします。

夢の様です

「いかものつて、泥棒でいもある 懐があつたかくなった

ものの、五郎兵衛自身の呼び出し

『マルガ 四日に封切

「それなら、こつちめるのにわけ

へありあれだけ苦しんで何とも方法 のなかつた淋漓も料理の友の田繁 に止まり、三温酸のんでからの を存んで見ましたが何とも方法

いづれ今夜は泊るにちがひない。 様子を身てたら、やつばりさうさい 様子を身てたら、やつばりさうさ

を受けましたが、操機は少しも止しまが無に凝ってしまひました。 早速淋練寒性の影師を尋れ冷療・ 早速淋練寒性の影師を尋れ冷療・ 早速淋練寒性の影師を尋れ冷療・ は成る密境に足を踏み入れ・

て、それによる影響の友 最新發明 特別(黒螺の)

でのけました。 を立てましたが、凝れるもの激をも の心境で田繁の黒髪を三週間求め 一店三甌づよ小さじに一杯づよ館を できますと心思問で出来の高麗を もしますと心思問にも反の演をも が、六七

の告白を掲げて、世の多くの淋病患者にその一例さして雑誌「料理の友」に掲載絵は健康雑誌や婦人雑誌で大評判です。 田野の黒焼で満る」と簡単に云つ くれてゐると、知人が『新舞なら くれてゐると、知人が『新舞なら がれてあると、知人が『新舞なら で、約四ケ月福遠院しました。そ ので、その時の真びと云つたら飛がにないといふことでした。 要能死ぬほど苦しんだ淋漓がた 要発死ぬほど苦しんだ淋漓がた

か 5

な快痛ぶ飛き吹もされ

一 司 即 演 主

怪しくも亦奇しき媚態して人魚は跳る! 真夏の夜に

夏話七二三一番店店

れのする流行貝 郷像

佐藤春

江り

間 助太心一

生女め進 海ューラスレドーリマ

》即

封切

血戦大利根の曉 ペンご孤兒

賣の程を

まり盛夏への飛躍を期し夏と共に業界も一段と

て極めて御有利な特責を左の通り開始致します、精々御擴活況を呈して参りました、就而皆樣の絕大なる御後援の下

賣

御

披

露

等月 院子主演 所不太郎主演

剣を押本主動 日前廿錢:

六日封切 樂館

演主 子京村鈴 貌全の國洲滿興新 江戸城心中

名書週間

龍木の名 白幣系統

匪賊を完全に驅除 南京虫や毒、害虫 したわが満洲國の この名粉で が夏の幸 學是少安級 開洲代理店 日本賣藥株式會社

腎臓病に王蜀黍毛 明晩新舞踊を獨唱の夕照 日本橋藥局 大連に一軒しかない 声島牛肉 • いぢランチ すき焼 行洋治明島靑





製造元多月星合資會社 大連市西通四四 養之子百十五五 萬十二五五 本本本本本本本 金参百團金金参百團金金参百五百五拾團

2812

ーダイサ

The state of 枚 一、引換期間一、景品引換所日

賣出期間

同 中月廿五日 昭和八年九月廿五日 十月廿五日 日日

电四六五五四八 룤 温出



滿洲國產業立法

その重點と制定の急務

まり、全然特殊立法である。又職業條合は先決的に養布されたもの、一つであるが、經濟事態の進展、一つであるが、經濟事態の進展というに伴び、制限法より助成法へ、又

模である。併し一般的法制審議が

果的であることを信するのであ

りて、具體的基準を定む のであるが、企業組織の のであるが、企業組織の

検査一等、無検査一等) 大分七厘方騰貴んはどめ 大分七厘方騰貴んはどめ 大分七厘方騰貴人はどめ 大分七厘方騰貴人はどめ 大分七厘方騰貴人はどめ

遠、近海共に好調六月中海運市況

大連 約四十一萬三千餘株 新京 約二十二萬株 新京 約二萬株 奉天 約五萬株 奉天 約五萬株 本の如く第一日目にすでに公募款 本ののこみられ同株プレミアムも では五十億を突破するものこみられ同株プレミアムも 大連は四周資報酬である

特に遠洋は大豆需要見越

、昂騰步調

スルされつて預測を呈し 三百度の警約を見た機 の飯金利であるが先安見越しのた の飯金利であるが先安見越しのた の飯金利であるが先安見越しのた の飯金利であるが先安見越しのた の飯金利であるが先安見越しのた の飯金利であるが先安見越しのた の飯金利であるが先安見越しのた の飯金利であるが先安見越しのた

逐日好博

納賀山下常

話食社の株式三萬株な

蘇銀三萬株引受

借替 成立

金額一千三百四十九萬四千九百三

五國、銀獻定一千五百三十枚、金襴二千七百十四萬四百四

要地

五十七種中體賞は馬鈴薯、牛肉
 等四種、下落は玉蔥以下六種、
 年齢の一方の反落、燃料保合、
 調査品目五十九種中贈資は馬鈴薯、牛肉
 年齢の一方の反落、燃料保合、
 二十九種中贈資に多数保合、
 二十九種中贈資に表。
 三十九種中贈資に表。
 三十十九種中贈資に表。
 三十十一種
 三十十九種中贈資に表。
 三十十一種
 三十十十種
 三十十年
 三十十年
 三十十年
 三十十十年
 三十十年
 三十十十年
 三十十年
 三十年
 三十年

綿業者と直接交渉の爲 門野顧問ラ市へ

んさしてゐる

会 野麻哉は一日正年ロンドンより監 を 地に来り、ランカシア練製系の駅に入り二日夜送票在す 有力者の駅に入り二日夜送票在す を がに破れる 裏 る、門野麻哉は一日正年ロンドンより監 ない これ できる できる できる できる これ これ できる これ できる これ できる これ これ できる これ できる

增配中山

大阪各銀行

為替管理令

施行善後對策

關東廳で研究してる

通信會社株應募

第一日目に五百八十萬 たるた思はしめる就てこれた國籍にあて居り、選に満洲の主要海湾

階にすれば

近~手續完了

日本人 カンコ での 101人 中國人 コンコ での 101人 中國人 コンコ へ変 1211 (22) 女 女 女百人に

瀬館の分は緑七十萬株でその内東京二百十萬株、 騒西三百萬株〉

高株、

職西三百萬株

つ地紋五百十萬株(内

で地紋五百十萬株(内

鎮平銀多難

滿商

側特産物を

一上 日中 12 国内 12 国

東新株聢り

試驗

感的に南支へ

排日貨多少緩和か

られるので多分質現するもので観

♣特 豆

事務交換高は金融定五千二百二十 これまた満州獣民國での間におけた連手経交換所における前週中の の悪艦者が懇敬の八割五分を占めの悪艦者が怨敬の八割五分を占め

日清汽船補助 明年も繼續か

株信整理案携行一

海員會館總會

五日午後五時

吉田、櫻内兩氏三日赴京 滿博開

東郷報告、洪鮮の族際、役員の欧の東郷報告、洪鮮の族際、昭和七年度の

七十三國六十錢

株(新高値)

が、次で要求するものは助成法でが、次で要求するものは助成法である 制限法は産業國策の 職東州査察職合会では 財事験を興事思想の かため満洲博覧会の 州產馬士

錢鈔市場も 及覚しの数 中田で ・ 一世で 一世で 一世で 一世で 一世で 一世で 一世で 一世で 一世で 一

全の機遇が著しく濃厚さなりつ 連続鉄市場では懸述土曜日後場

ERCERIZ

銀塊區々 市

0





電話大連六九四番

理化學用器一般會 大連市恵比須町メナル 漢常 PX6

二海港上陸者數 大連が總數の四割九

東京株式

中限二元

中度 麻袋 額筋直積 三留比二分一 育筋直積 三留比二分一

綿糸保合

市

況

る 繁然の度を察知する。 を、 野に 有三国よりの表 を、 野に 有三国よりの表 を、 野に 有三国よりの表 を、 野に 有三国よりの表 の迷慮がら、また外国 ら大部分楽艇したこと。 大郎の東線したこと。

人を含む)の七八、○ の影響から延縮したか の影響から延縮したか 乗船したか 人 人 人 人 人 を見る 金組融資百萬圓 計合を見る

大豆强調

株式 錢 奥 地 相

場

原姿 産地情報休舎米自營巻三 一十八仙高、地場沙票壁らず宮市は 一十八仙高、地場沙票壁らず宮市は 一十八仙高、地場沙票壁らず宮市は 一十八仙高、地場沙票壁らず宮市は 一十八仙高、地場沙票壁らず宮市は 一十八仙高、大阪三高は来稿 一十二十八仙高、大阪三高は来稿 一十二十八仙高、大阪三高は来稿 一十二十八仙高、大阪三高は来稿 一十二十八仙高、大阪三高は来稿 一十二十八仙高、大阪三高は来稿 一十二十八仙高、大阪三高は来稿 一十二十八仙高、大阪三高は来稿 上海爲替情報

度が 郎厚 司 · 施申信报 計畫 平 指 行

第二回 吴邦云 值值值 11000 11500 11000 11000 11000 11000 11500 1

山下海艦幣が病が経済大は高地支 応ご絮粉が合せの低三日入港はる でん丸で来連したが診る びん丸で来連したが診る がん丸で来連したが診る かん度で展来たのだ、四五日 事の仕度で展来たのだ、四五日 の情楽満中病氣をしたので仕 ないでは、一個五日 のでは、一個五日 のでは、一日 のでは、一日

夢集を総切った

ベニヤ板、ラワン材、水材一般、床 廻 材

十早野大連支店

振替大連一二四三番

醫学博士 澁谷創榮 電話六五六五 西公園町春日小学校前 肺門淋巴腺炎及费育不良呼吸器及消化器慢性病

·加膜及婦人內科 入院隨時 X線完備

腎臓・・・

野中党会 で更に協議することとなり。 なり四日よりその他の細目について更に協議することと なり四日よりその他の細目について更に協議することと

宋子文の策動で

する有力なる我代表 一、 有交響は我國昨今の現狀に艦

『金』防護を堅持

蘭銀總裁,這言明

國條款の趣旨を貫徹する事に努は我國は原則さるて無條件最惠 關稅の單獨二國協定に當つて

今次の食器に獣し帝國政府は始めておがそれにしても各國代表が一堂

一、帝國政府は今次の合総に於て 成る可く國際間の協定に俟り通 商自由の原則確立を實現せん事 を行ふ事さすべし か行為事さすべし がのは我國さ比較的經濟關係の 整接なる國との間に個別的折衝 を行ふ事さすべし がでは我國さしては關稅更改資 本運動等の諸問題に就いて失々 關係諸國との間に單端交渉を行 、即ち我國としては關稅更改資 本運動等の諸問題に就いて失々 關係諸國との間に單端交渉を行 、即ち我國としては關稅更改資 本運動等の諸問題に対いて失々 關係諸國との間に單端交渉を行 、可と表面である現狀に 鑑み至急これが對策を講示る必 要あり

九勇士の英靈を

出迎へませう

四日午後四時四十五分着驛

大連會議 順

第軍代表を加

种目に三りて懇談を

支那側代表本國政府に請訓

闘鐸氏の談

【ハルビン特電三日繋】北浦籔路 の悲聞野繁深のための満り委員会 、大学管擬が新京で協議した結果、 ソウエートの抗議に對しては反驳 ソウエートの抗議に對しては反驳 サカル目転北籔理事会按別委員会 十九日転北籔理事会按別委員会

奉天電話一石及三は紫山

切らず

對蘇乗出し

融資取極成立

「ロンドン二日餐園頭」米代表へ ル是では三日繁変する繁明の草稿

アメリカ

マツク議長

ハル長官會談

第二卷引第五回製本出来

態度

會議(第三回)開く

ニヤコフ各氏、

次に関する自園園 要出版、養満園園園 かか有限来局第一度な出です急速な交換成立はなほど がか有限来局第一度な出です急速な交換成立はなほど 変出版、養満園園 前途多離の模様である を記されている。 を記されている。

「ワシントン二日登岡通』フメリカ後無金融会社に最近の野支五千カ後無金融会社に最近の野支五千時期間等制出資金さらてアメリカの野球は一般資金をは、1000表された。 輸出金融に乗出した事は注目に健 た事はないが復興金融電社が影響 た事はないが復興金融電社が影響

モーレ會見説 リトヴィノフ

に着手、東都一流の日清・凸し、目下引續き第六回印刷

を極度に發揮しながら來る版印刷兩會社に於て全機能

を開始、現在のところ全購を開始、現在のところ全購

讀者諸賢に至誠御禮報告を申上げ、全購

甲上げます.

報告を申上げ、

ちに第二卷刊行の御

新たなる感欲のう

理事會特別委員會招集

ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。

大語(一十年本) | 「中本本 | 「中本 | 「中本

『東京三日教園通』去る三十日の でいれていた。 「世野鮮龍及び英國歌経行祭下間と外に イルソン氏さの食見内容に関と外に でいる。 門野顧問活躍

は左の如く述べたさ 英政府常局さしては最初印度に 於ける日印兩國交渉の成行きを 見た上改めて日英通預問題を考 成せんさしてゐたのだが、最近 英國常業者代表を参加せしめ英 國で印度市場問題をも討議して は如何との意見が出るに至つた が有は頗る軍大問題なも討議して は如何との意見が出るに至った が有は頗る軍大問題なも討議して は如何との意見が出るに至った が有は頗る軍大問題なも討議して ながに於いては目下慎重考感 中で来だ具機的結論には到達し ない

ビ濟會議に賴らず

をならたものでない、なほ世野でならたものでない、なほ世野でなられるでない、なほ世野でなられるのでない、なほ世野のでない、なほ世野の大きない。

のが當局今後の方針

の工程を急いでをります。 者に配本完了すべく鋭意を を関する。 學校、教職員賭

襲に特價の締切に際し、

長諸賢のために— ・・教職の関係上保留して て特價を以てお頒ち 又は本社へ即刻御申 の方は最寄り書店・ いたします。 御希望

全四卷、第一卷既刊・第二卷配本中 を回卷、第一卷既刊・第二卷配本中 を回答、第一卷既刊・第二卷を を回答、第一卷表。 を回答、第一卷形刊・第二卷配本中 を回答、第一卷形刊・第二卷配本中 を回答、第一卷形刊・第二卷配本中 を回答、第一卷形刊・第二卷配本中 を回答、第一卷形刊・第二卷配本中 を回答、第一卷形刊・第二卷配本中

込を願上げます

海 一般以外 徳川書い ないかかい (三)

本記 さしては監察のないここで外務省本記 さしては監察のないここで外務省を記すては、今回は大橋根本的な意志の味道をを解析 連絡協定の締結については更に出め書質上の連続のないここで外務省を開始。 市の問題として双方のの場合 では 更に日を改め外交ので全 では 更に日を改め外交のない 事業 部の問題として双方のの場合 市価を見るに至るべく

ままれにて 鐵道專門會議 馮玉祥また强腰

寧現實の連絡

行機数トリツア氏が記者を引見る 素部では首席代理たるオランダ代 表部では首席代理たるオランダ代 大部では首席代理たるオランダ代 オランダ代表解はル大統領の拒 で加何に拘らず飽まで金本位政 で加何に拘らず飽まで金本位政 で加何に拘らず飽まで金本位政 で加何に拘らず飽まで金本位政 で加何に拘らず飽まで金本位政 で加何に拘らず飽まで金本位政

の金本位諸國さ強硬に協力する の金本位諸國さ強硬に協力する を借た、合議休舎提議をなすや

會議より遠ざかる 歐洲金本位諸國の態度

三師に平総数から何様 く一度特方に引動に平総数がら何様 に平総数がら何様

大言海文獻集◇拜呈

革特製·定價各卷十圓

各種の課業を受けて

商租登記しても

契税免れず

滿洲國當局の見解

外に感するのはこの點にあって、外に感するのはこの點にあって、心動を離らが、意

教材の缺乏した不便の境遇

小中學への通

には非常に不整頓であったが、 は恰り維新開國直後の日本が

同機關である。關東州の如きも

完成を思ふ知識慾からであつて者でなく、衷心から自己修養の

共に一大變革ル喚起した。知識 には必ずや其處に勃興すべる に後れて居た國民さの相異點、 誤れる態統に支配されて居た さが判つた。而して國の勃興

助言者である官憲のみでなく 穴處に今後の注意點がある。 如何にして 作用堂々兵警に向った(寫真は

院長其他官民、各學校生徒か合し數百名出述へ、米間市最の挨拶、九時十分膨脹着別車にて凱旋した、ホームには米間市最、西山財務 昨日凱旋した旅順部隊 〇隊中村七

者は決して一時の流風か追ふ

飛行機歸連

神事が有事の際によって急速が 神事が有事の際によって急速が

り郊外から臨迷し

十六萬六千圓、各項支出鉄八萬八十六萬六千圓、繋に雲補助同地方行政費五十一十六萬九千圓(滿洲國金省)

鳩號にて來連ヤマトホテル投宿

麻袋變らず

綿糸弱保合

席酒

の観台よび陸海軍

實業廠所屬地方翻號講習會費

三三

本各

地名産

珍

数

九二七五

ネ

ツスル

トツ

フヰ・

IJ

ム 四磅入 四

ツスル

Joy of the Taste

ヤ

進物用

九九、六〇

電四八六

0t

遂に四日迄日ので本年度記録破りの

へゼヒー見を!

九九、五〇

八寿商店

科品 見本祭 御一報次第

江たかる

時彦

削非を悔い新京へ

の歸

順

地方防疫致 地方防疫致 一〇〇〇〇 災害複舊工事費 七八、〇〇〇 災害複舊工事費 七八、〇〇〇 實業部所屬統和協會疑測費 十二〇〇〇〇 管裝費 一二〇〇〇〇 一十 大七六、五四七 外に率天市補助費

軍法會議に繋

に遊ざした能乗武はその後前事を 超、張焼相の前側に遊ざした能乗武はその後前事を 取 調の上近く軍が

中心に活動した各新聞記者は2職で満洲問題も一院家したので窓天

ででいます。 を動下から無談▲良いの のでも承諾していまて、

酒類

品

外人記者退奉

熱河戦に赫々たる武戦を残した越順〇〇年

日

理は認る。機器民治科長代

の間にあ

あり七月中旬までには決なる

政府は突税さして百分の五な微数、脱密深い融価地は既に領事館の鑑さ、像天電話】融租土地に對し滿洲一することとなつたが、日本官憲さ

奉天商議及對意見 「奉天電話」な天衛各職の襲撃は「験官舗の施行されないため各職で目 「一年度もまた縁成する方針で目 同二年度もまた縁成する方針で目

渡邊民治科長代理談

公儀精婆による外なし面して公儀| 神野歌 歌遊な聞るべしさ なして増設論には響る反黙態度を持し此 り声潔 歌遊な聞るべしさ なして増設論には響る反黙態度を持し此 り声潔 歌遊な聞るべしさ なして 奉天各縣徵稅 依然請負制度式

に右質施の範圍では四工會議所では四

【奉天電話】國際監備の重大任務 成を終り鐵路標局ではこの養成路 成を終り鐵路標局ではこの養成路 吉海十四名、吉提吉教三十四名、 吉海十四名、吉提吉教三十四名、 野頭を泰山二十名、響海十三名、 野頭を泰山二十名、響海十三名、

ではその専門部門である油田の開 はその専門部門である油田の開 たの如く語つた 滿緩顧問 水谷光太郎中將談

奉天省豫算

校費三十一萬七千圓、擊校經常費。司新樂賣十四萬九千圓、未完成學司新樂賣十四萬九千圓、未完成學 が最近歌可決定された鎌倉舗は 年度鎌葉は中央に申請中であつた 年度鎌葉は中央に申請中であつた 「東京都」を天省公署の大同二 あるこの外に警察分署新築製五萬同元年度に比して七萬側の増織で 百六十二萬六千八百七十二國 百六十二萬六千八百七十二國で大 臨時部 五、七〇五、三二五 臨時部 五、七〇五、三二五 臨時部 六七六、五四七 臨時部 六七六、五四七 治維費別途查定

人學者資格檢定試驗書記 湖野章五郎 日米第四回十六分一高の二十七邦丁度な入れたが常市は變らず閑散 常市變らず



ム鍮プ イブリキ → 店

0)

麥酒の合併成

面重要商品採算調 公社債相場表 株式所有者の爲

黨内の異議を排 民政增稅立 る。否なその必要は認めながら は迂遠の楽のやうに考へて居

と洗滌

◆三十日市民生氏が本職で、外國 や東京の例を引いて撒水を强調 や東京の例を引いて撒水を强調 である、東京や外國 て居らのから今回新たに随祖し登さ棚する土地は突然の義務を携つ ◆道路の掃除には市民生氏の事さのがは多分洗滌の事と思ふ。 も承知して居るが、之には相當し

年

Λ

府の奬勵が與つて力あるが、又處でこの機運の助成には中央政

七

の疲弊に苦しみ、殊に既存の教

四

はざ、見るからに惨澹れる狀 月機関を彫既の爲に破壞され

調査を進めてゐるが同委員會案だして事故に就き調査立案すべき旨思致主な財政税制特別委員會で一部に異論あり不人氣なりさも考慮し、一民政黨も先級來小川鄉太郎氏を委 概認裁し義に驚貞熟談會艦上、一民政黨も先級來小川鄉太郎氏を委 概認裁し義に驚貞熟談會艦上、一民政黨も完成所令三億東京三日養國通」政府部內に增 る二億所至三億東級談會艦上、一

職を纏め 政府に 進言する 模様で つたから同委員會は関軍立案し無

すべきものであるこの見解を有し記すること、して黙釈は當然説

ある

路警員配置

第二囘拂込

政府引受全額

小川委員長の下で調査

國民同盟增稅反對

治安回復の 子弟の通學

> 太刀焼から旅客機で京城に赴き局地へ、二准の上職 中央銀行株式 町内倉戦事に御事に御事に御事に御事に 連の筈である

の際國民一般の充分な認識を切留の際國民一般の充実を伴ばなくては何等ないのである。これ等の補充計畫を樹てつ、あるや、これ等の補充計畫を被でしては何等ないのである。これが、 映応した 映応した 実施であることに 映応した 実施であることに 実施である。 実施であることに のである。 に収納せるめんさも明年度よりは に収納せる。 電路提供に取ってかり全直にこれを許可 「本学に関り特別にこれを許可 では本学に関り特別にこれを許可 では本学に関り特別にこれを許可 後金手敷料を突附し会戦級に総合

等門學校入學者資格檢定試驗常任 開東職事務官 田邊 秀維 開東職事務官 田邊 秀維

大豆(探物) 五一三〇 五二三〇 五二三〇 五二三〇 和 出來高 四十里 出來高 東 出來不申 出來不申 出來不申

二二二二 一二二二〇 九七〇 九七〇

東新後場保合を入れたが常市は軟 間、端線株のみは三十銭方高を張 東新變らず 况母

本順大農業に設に衰退に向ふ…無原八駅 マインフレミ手形交換高…… マ財外活況な反映する景蘭統計…… マ財外活況な反映する景蘭統計…… の効果

頽勢を轉回せ

地に送遺するの不便さ不經濟さ か越ぜしめて居る。 況んやそれが一層事情の懸け

(版內市)(二)

間に勃興した新進の風潮は、商瀬洲國成立以來、同國官民の

滿洲人子弟

立さな問はず、學術知識の一淵遊好學の機運に對し、公立さ私

說

の好學機運

中心に縁遠い僻陬の地域に至る
の現象のみでなく、交通機能の
れは啻に崩緩沿線の各都市に見

ても、或は機關その者に収容力さうした教育機關所在地であつ

或は寄宿舎その他附屬

一地の開發に求め、土地開嘗該地方官吏が立國の基 泉は一に之か教育の力に

研究熱に著しく認められる。

工業界は勿論、一般青年の知識

する場合の不便は非常に多い。

佐満邦人だけの利害からいって

りに力説するが、地方産業の由なやだ。世間では産業産業と類

地方開發の源泉は都市に於ける その効果が漸

内以行十五 すらさは傷中 ◆今日大連市が行ふ搬水は著の砂 利道時代の智慣なそのまゝ無意 とてマカダム遊路に縮騰せる方

◆市民生氏は掃除による埃の飛散 を心配して居らる、様だが年に を心配して居らる、様だが年に に、魔の日の凝除し種の日の搬 せっます。一日敷原操除すれば路 せっ常勝ざ力が交通少なき時間 せる常勝ざ力が交通少なき時間 は絶えず滞源でその心配はな い、魔の日の凝除し種の日の搬

◆新頭使用の取締け んさかならねもの んさかならねもの をあるのとの ◆これから博覧会 壁が幾つも共盛場 城町には 登間も 麗になってゐ

0

はマカダム嫌疑では破壊するか さ云ふ事になつて障する所金の さ云ふ事になつて障する所金の の經費を要 且つ再々行ふ時

◆混速町から磐城町 屋臺の始

であるが、これは大鷲成が、 である、かゝる事情であるが先決問 とは政府の根本方針暗立が先決問 とは政府の根本方針暗立が先決問して とは政府の根本方針に原態として をはないても出来る限りの努力を排で

片栽培特例 熱河省外の阿

買氣ありて 豆强

日本鋼管の社債借替關

然に腱脈な注戦を振つてゐる

て壓倒的

させるやうな甘つたるい震見などうしても魅惑的な男をフラフ

優につ、三合ならこしたした。 住せきりにでもしようものなら来ず一切を 生が終所の質出しから家事一切を また。

「物を食べた時にひごい中電を起すから、このを1

中毒を起す

が果な聴言してゐます、博覧會も が果な聴言してゐます、博覧會も が果な聴言してゐます、博覧會も

ます、輕度のは一%の食鹽水の

門燈 だけは風酸で晩燥の

松宮・上屋 総の異變、或は舌神經や・神液分泌 ります、大抵の場合中帯や中標神 ります、大抵の場合中帯や中標神

には種々の解棄が原因する事があ

病氣の根原を明か にする必要がある

で被等は大に對して相當の智能を

で多くは信用をおけますが、都会で低か感じる代りに正直一方なのが、都会に

も解らない田舎

いる事はいけないかも知れません

を練聴にしなかったり、脚かなかを練聴にしなかったり、この様な鍋で調理したまないのハンダがされて織から恐ろしいのハンダがされて織から恐ろしい。 なから、この様な鍋で調理したますから、この様な鍋ではある様になりますが出る様になりますが出る様になります。

彼らを頭から騒ってか

のファイブ、

男性相手の

上に注意すべき證鑑を二、三申も一を使用してゐますが使用人な課人を配けるく支那人ポーイーを確那人家庭は多く支那人ポーイー

変化すさいつたこさはよくありが 油機に根密の量を変して主人を誤 できるでする。

定評が今なほどゆん奉されて香水大連では「香水はバリ」の世界能

も鞭害院同じ香水では氣分にふさやはり流行があるやうです。それ

悪いボ

眼の疲れた時

| | 本年二十五歳の男子です

こわばつて味が滅茶苦茶に滲山が二三日前から舌の根本の方が

から次さ出て氣持が悪くてなり出て極ります、のみ込んでも次

とてあますがこ

ません、「古の先は別に異敗あり

舌の根がこわ

間 *年二月素版際にからり 歴えてならぬ・ 別本年二十二歳の人妻?す

《問》 本年二十

25

家庭

顧

この手で誤魔化します

▼…家庭人の注意すべき事

升のお米を発してポロ買ひき歌

はらくないさいふので、糖はさは した上で異常な軽見しないことも糖書既同じ香水では氣分にふさ 、飲食物は香を嗅ぐなり、よく吟も朝書既同じ香水では氣分にふさ 、飲食物は香を嗅ぐなり、よく吟

B

來品の

割合に安い

されてゐるのな見まずで香水にもはほとんどウピガンやコテイに懸

のために却て好都合に腐敗させるれば自慢の中に入ってから、鬱温

る事が肝腎で少し壁ださ思はれる

のは絶野に飲み食ひしない事で

お年寄やお子さん達にお魚を が焼くすぐ前に皺をふりかけ て焼いて下さい、皺をしてか ら長い時間置くさ、魚の身が ら長い時間置くさ、魚の身が

鹽焼きのお魚

ーのフロアス、ダ、モアンは今で

香がお好きです? 洗練された使ひ方は斯う

り、自分の好みによって食水を力り、自分の好みによって食水を使いわけたりの、夜は静い嬉しい香さいつたりなった。 本三郎氏談) せた後のソフトな香り

胃腸ご飲物食物に 梅雨期から

注意が肝腎 *…これは鍛冶ヤアルミニユー
*・これは鍛冶ヤアルミニュー たしかめてから與へる様に致 のですが、銅鍋を使ふ場合に銅鍋 だり、戸締を忘れたりせの様に、小窓なごを開け放して軽ん庭に人がない時は必ず鍵は忘れれ ださい、大を飼ってゐるから

大連各小學校).

んな場合はお隣に依頼して出か これだけの注意を

すが、期うした同情か郷つて引き性たり置つてしまふやうな悪い智 最初からはつきり答へるだけの態

できますから、隣近

…飲料水による中華は近年水「ります。 空巢狙や押賣に 引ツ掛るな 家庭の主婦だちは

所よりも却で下着、ワ

川ひてはのかな称り香をたの

は、ン行職人に種々の不良能なつかままされてある家庭が郊外では種態ある。 を機です、ルンベンが來で同様である。

(一) 自色の木 は 東く次の方法で 、著し鯱た器 に がへしのつ

サーム形にしたものがあり リーム形にしたものがあり そして香水な

につけて百パーセントの対果をあってもこの順はハンカチやきものだけではくて髪や耳やネクタイなど

ます。濃厚な彩色あるものは注意色料を使用したものが見うけられ

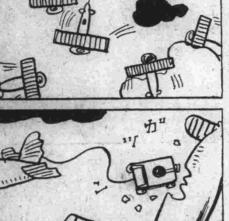
アリキ屋に持つて行ってひいて賞

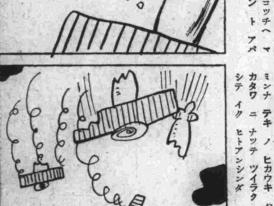
▼…死に無中帯の学院としては
要季は響線の遊しいために貧短が
でありますから、腎臓を丈夫にす
でありますから、腎臓を丈夫にす たで、たるでは、ないないでは、 は恋しませう。 注意しませう。

> ĵ かんせまえ生は黴

く早で法方なん斯 一第が事るす去除









てその気に が着される である方法を 調でする。 クロー





金國遊店にあ

程度整変性良な事 ためる事が最も認 ためる事が最も認

甘い味なも

ますがやせる楽

安







各地東店に販売す を推奨す 五〇球 一五〇

名物でなか本舗

内地士産に

灌液、ユキワリミン、鷺ノヌカ、、 難観、フレクルクリーム、 煮加、 カンタルクリーム、 煮加 電22660笛

8 E 場馬ルトクド 院醫場馬
江庄場馬
ルトクド
八七五八話電・詩橋盤常連大 一九二四品電

いし新品 藥 いし新 品粧化 あ 粧品は 9

トラシン、アンタゴニン、ヤカタリジンに 治線の御方は振替大連六光番で市内の御方は電話六六〇六番へ 大連市但馬町六番地

オートゲン、美質軟、おほつづらふじ、カンピロン、ヱモヂン、レダウンチリメン、カラニウム、土薬、蜱蠕満、中山胃腑薬、イール



松岡飛行隊の慰霊祭

井上司令官、松岡隊長等】

御腕銃の射撃等を行び盛大に

【奉法】松陽飛行〇除事

不の陣別男士励識がは臨西飛行場

し 同標館官三百六十九名、権士官七 一個師麼を後ぐ在編覧 本八百八十四名、未教育補充兵子 三百三十二名の激増で 九百二十四名で之を一昨年満州事 ため将天署兵事保では 地の突襲せる九月末現在數千九百 下銀日濯ダク~で整 の大三名に比すれば質に二千六百 ゐる

下銀日代ダクー~で 三百三十二名の数率 ため料天器兵事係で

【事天】王道樂土の建設を目指し

遼

◆午後三時三十分相場(特産、6 等、株式、各地相場)ニュース 等實業第二回帳實業採場より) 野實業第二回帳實業採場より)

食道樂 電話二〇五番

明大檢述子、三、條稱而延

桐 万家の新製品の の 全 菓 子 等 の 全 菓 子 等 の と 生 菓 子 等 の と 生 菓 子 等

桐市敦賀町屋

子供 大山通ナニア楽器店 大山通ナニア楽器店

貸衣 妥 日際町 三瀬屋

世衣 窓 整備用 第個用

政婦派

動住込何れる

田品壽買

奉天の在郷軍人數

事變後三倍に激增

月三百の増加ぶり

夏物品揃大安賣

進物御贈品(浄地脈の返離品)は

門帶鑑具一大

及多忙會員至念募集 誠心看護婦會主 課後一丁目三四六 整進街一丁目三四六

所部長は速陽署に在航する 一種、岩田格人、阿部清志、鈴木 一種、岩田格人、阿部清志、鈴木

白塔グラウンドにお

連りの公民

組織されて全蘇家也と全大石橋が

奉天の

ブール開き

本年前六時 ラデオ體操第二 本子前六時 ラデオ體操第二 本子前六時 ラデオ體操第二 本子前六時 ラデオ體操第二 本子第二十時相場 (特産、錢鈔、株式、各地相場) 公設市場値段) た 大大 (本地相場) 公設市場値段) た スニュース

日

では、なり七月一日早朝か期とて本際の標底と主変悪部隊は〇〇へ向って出動と、これに際じて吉井指導では、これに際じて吉井指導では、これに際じて吉井指導では、これに際じて吉井指導では、これに際じて古井指導では、これでは、一日早朝が期にて本際によった。

覧甸、朝陽線、撫松、興京、通化「梅龍、金川の各區を総轄と大石橋だめ安東、臨江、本溪湖、甌嵐城」は雲洋地區、朝陽鐵は輝南、柳河ため安東、臨江、本溪湖、甌嵐城」は雲洋地區、朝陽鐵は輝南、柳河ため安東、電

林區を整理

奉天實業廳の計畫

消毒濟證のない

野菜は行商禁止

四平街の悪疫豫防

唱し和氣識々裡に閉会

遼陽軍大勝

軟式野球試合

放け送み

送るの

11

れ松本部長は鑑賞器に内蔵。 阿部の三氏は二日附部長に任命さ

四臺子に 白晝匪賊 滿人を拉致

駐在所を新設

保護し窓河上流に海江せし窓河水上警察局第一分局長岡本忠雄氏は 下航中肺臓の巣窟を襲つたが脈は 早くも選忙しその内臓一名を非緩 中名を捕縛したいり、一名を非緩

服務の大学には、 を全て活躍してるる安東青年同志 をつて活躍してるる安東青年同志 は、東東大学派の小様参談少佐さ

電筒、地方、昭和、オ 電筒、地方、昭和、オ

海產物問屋 衛 魚 蒲 鉾

邦文 タイピスト短期養成

實印の御用命は

○ 禁嶽寒〉小坂霧院隣大連市大山通小林又七支店大連市大山通小林又七支店大連市大山通小林又七支店

大連沙河口大正頭八五 三共商の本地病 薬・大學ミッテルの出

五にて職日級機・大倉属総を三間 ・大力出場所年間長限舎の齢を陳へ ・大力出場所年間長限舎の齢を陳へ ・大倉属総で東式を行び佐佑氏 管 ・大倉属総で東式を行び佐佑氏 管 ・大倉属総を三間 一回戦を開催が兼大

三 開催されたる官民懇談會の報告、
管口商業會議所にては三日午後四
時より同所種上にて(一)新京にて
時より同所種上にて(一)新京にて 山羊の乳 井町

話 三 三 二 番

登家 八、六、二、水便風呂付 龍田町九一 電五七〇八番

モミ 治療お望の方は

電五七〇八番

盤

大連 林 農園 山羊 牧場等旅順市外方家电 者に何よりの榮養料「離 達」

「福」中央公園電停上る左側 「展用意大連薩摩より三種 「展用意大連薩摩より三種 「展用意大連薩摩より三種 「中央公園電停上る左側

籬

西公園町六九 6

元江川電学和 選二一〇四七番 佐州ド、チャンセオン 佐州ド、チャンセオン 優秀大発系統書付並に 番大各種

内地 ゴラは速東百貨店 支那みやげ部へ

教田 高犬 商會

電際衙門立顧有御頭を申上ます皆協のカフェーキュラに今回年度衙門中華を新しまるた階上日本座敷の大廣間開放、階下ホールの改善で致しまるた階上日本座敷の大廣間開放、階下ホールの改善で致しまるた階上日本座敷の大廣間開放、階下ホールの改善で致しまるた階上日本座敷の大廣間開放、階下ホールの改善で表の衛用命を御頭い致します クリ ーニングは 郷生町 寶ドライ 電八三一六 配公園町六九番地 元の國居實店電ニ一六〇四 伊勢町、報音洋行電三八一二番

西品 李都業債券電話贖買金品 伊勢町五三拓茂洋行爪店 ・天帆高級御化粧紙は | 後見報明|| O 地野千代 産業門ニノーセカー

白帆

ミシ ン高價買まず 拓茂洋行紙店電五四三九番 性皮 坂本醫院 電話四三1五番 家政婦 電間大六田書

生命力は常に其の自然の健康状生命力は常に其の自然の健康状態の自然の健康状態の自然の健康状態の自然の健康状態の自然の健康状態の自然の健康状態の自然の健康状態の自然の健康状態を表現している。

後一時より震送山滿飯社員俱樂部において開催 回航員出發

【響口】曾て川崎造船所にて建造 高粱繁茂を控へ 警務分局長異動 後零時十分影列車で大阪に配った機變の為大川繁姫以下四名一日午機費の為大川繁姫以下四名一日午機費の為大川繁姫以下四名一日午機

兵役義務違犯者の

公濟方法通達

本月中に申出たものに對しては

特別詮議に附し救濟

備ふべく撫順が登場しては目下の「無順」高粱繁茂期の呼吸活躍に

職務怠慢に依り等の第二區撫順城

関係を命する。

張耀先

長 姜惠民

何海林

黄振翩

撫順縣警務局で斷行

電房店家田交太郎〉 蘇進し来りた事中、下り第九十三州車 (機関手

田

小兒科醫院

2

七

第二十歳を過ぎて故なく 散兵 でする。 でする。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 でしな。 ではな。 でしな。 ではな。 では、 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 でもな。 でもな。 でもな。 でもな。 でもな。 でもな。

へ離小肺臓の跳弾する事を撃想と一の通り分局長の異動を行つた「鶴冠山」高楽紫茂期を目前に控一気を誘舞すべく一日付を以つて

編筏、流筏の保護に

鴨江警備隊を編成

乘員等臨江に急行

警備懇談會

きたせず徴兵

張永財匪一味の

大討伐開始さる

日滿聯合軍出動す

衛隊形を執り一門に 邀戦を開始

「佐藤園」御兵献六十周年記念事業」三、在郷軍人へ未教育の者な含むしたこと、「佐藤園」御兵献六十周年記念事業」にて朝居、朝籍其他身上裏動のことして兵役参称連張又は高出た意。 にて朝居、朝籍其他身上裏動の はおか黙では今回本月卅一日添に雷 者、行方不明さなり三年以上經 著、行方不明さなり三年以上經 潜る で右のいづれかに談話する者又 最近 過せる者 しつを成してします。

は大瞬きを演じた
時は大瞬きを演じた

本期とてゐるが又各警務分局の土 東京駆燈繁六區には許分歐起以下 東京駆燈繁六區には許分歐起以下 東京駆燈繁六區には許分歐起以下 第二區撫順婦 第二區港順婦 第二區港順婦 第二區港順婦

Λ

株方にて引取る事さなつた

講演會

安東で軍事

旅廳 矢

石炭商·倉庫業 を商

女中 入用、當方家族二人 若族町一九八 鬼月質店 帶本人來談 信濃町 太洋堂藥店 帶本人來談 信濃町 太洋堂藥店 帶本人來談 信濃町 太洋堂藥店 中期町三二愛國看護婦會 大學工作。

牛乳 バタクリーム 紫海牧場 電話六一三四番 楽海牧場 電話六一三四番 牛乳バター、 印刷と黒眞

밂

torigonopin 教育元日本橋楽局 教育元日本橋楽局 東信標町四四 大連市信濃町四四九十 東信標町四四九十 東京元二 末高・電話五八四九番

四ツ目 にんにく葡萄酒を 常に召せ萬病壁波、健胃勝整 常に召せ萬病壁波、健胃勝整 特人病に効果像大 が大連市山縣道 大連市山縣道 を大連市山縣道 | 著名類店・食料品店にあり|| 著名類店・食料品店にあり

の極めて興味中相撲、水中 部下な出動せらめたるが之れが関われている。東天地區司会が一般が一般が一般が一般が一般が一般である。 四分養列車で來營 地區司令の関兵

二日蘆家屯附近

上夫轢かる









日案内 三拾錢增

不用 川崎商店 電話七九五六番

體育大會大盛況

第一日より開所したが被立合の 日一日より開所したが被立合の はいかい かんしゅう

初立會市況

病魔撲滅を期し

衛生映畵會開催

瓦房店市民俱樂部で

に事天」新熊満洲国指して渡端する各種企業家は終々増加しそれぞ

長期取引 117-30

理事會

信奉 取 47.50 114.700 11

奉天には最初の

工場を建設

內地企業家續々進出

北鮮方面から

満洲粟の買注文

北滿市場の奇現象

査證料不拂、査證拒否等は皆無

受證者一ヶ月五十名 東新1104~(0 —— 1111~00 東新1104~(0 —— 1111~00

撫順管內農作物

一五、四五一五、四五一 大、〇〇二 五三〇 一、八三六 一八〇 五〇〇一、九五〇 一八二二 一八〇 一八二二 二二〇〇 一八二二 二二〇〇 一八二二 二二〇〇 一八二二 二二〇〇 一八二二 二二〇〇

健康診斷

撫順聯合會 沖ツ海優勝

改組は延期



一日普蘭店小學校で

淵青年庭球試合

民團懇談會 一日から開

8-31

四等

三三一町圏公西市圏大 (会文文章を終門正圏公安や) 巻 九 五 八四 話 電

リ日本に留験せる學生の近況を調査のために時川教育廳機務科製に を教部の代表者と共に三十日安本

生の近況調査

計時腕金白等一で枚二ルテツ

空 二等 三等 一等 金廿圓也調勸業債券

萬口

錢切手貼付)にて左記に御送り下さい。規定に依各裏面に住所氏名及買入店名を明記の上(開封二蜂ブドー酒の包紙のレッテル二枚を以て一口とし蜂ブドー酒の包紙のレッテル二枚を以て一口とし 抽籤の上意識者へ景品を御贈呈いたします。

一千口一組

主同 年九月末日 目昭和八年七月一日 上横馬衛門 上横馬衛門 三 傳 部

(台灣を除く)

腕

が、この苦かは

戦ら、これがため流

歌組 知らずー

なる祭舗である―といった駅舎が、そしてお庭による場です。 なる祭舗である―といった駅舎が、そしてお庭による場です。 をできなすると、陸鹿は大凡十分の一が、棚して二合位までです。 大工覧あった婦人ならば、お庭たする前に ります。この尖つた二合の血と、であと一貫五百匁を失って、十三 て、産後の衰弱を恢復するには、 おんと、 すると一貫五百匁を失って、十三 て、産後の衰弱を恢復するには、 が、 すると一貫五百匁を失って、十三 て、産後の衰弱を恢復するには、 かっさりわからないが、低級なる。 までしないことであります。 いぞれてはならないことは申す フィるらしいです。とので、紫人科の先、 野童といってもないことであります。 かったんとなるには、 一貫五百匁の板を、早く取り戻し 駅ので、常分は野菜や豚のスープ、の消化のよい食師から始めて、だ こので、常分は野菜や豚のスープ、の消化のよい食師から始めて、だ こので、常分は野菜や豚のスープ、 の消化のよい食師から始めて、だ ことであります。 かったんだん 紫色に とのます ないことであります。 かったんだん 紫色に とのます ないが かったんだん 紫色に とのます ないます とのまった。 とは、 といっても おんだん 紫色に といっても かったんだん 紫色に といって きんだん 紫色に といって といっても かったんだん 紫色に といっても かったんだん 紫色に といっても かったんだん 紫色に といって きんだん 紫色に といって といったんだん 紫色に といったんだん 紫色に といったんだん 紫色に といったんだん 紫色に といったんだん といったん といったん

産後の衰弱と乳不

● 專納荷及所(大連山縣連) ■ 專納荷及所(大連山縣連) ■ 國際運輸株式會社 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番

■日清汽船」出帆

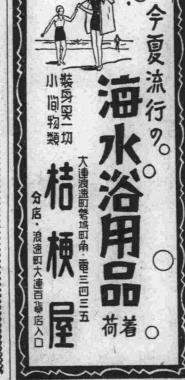
九丁 院 借病病病

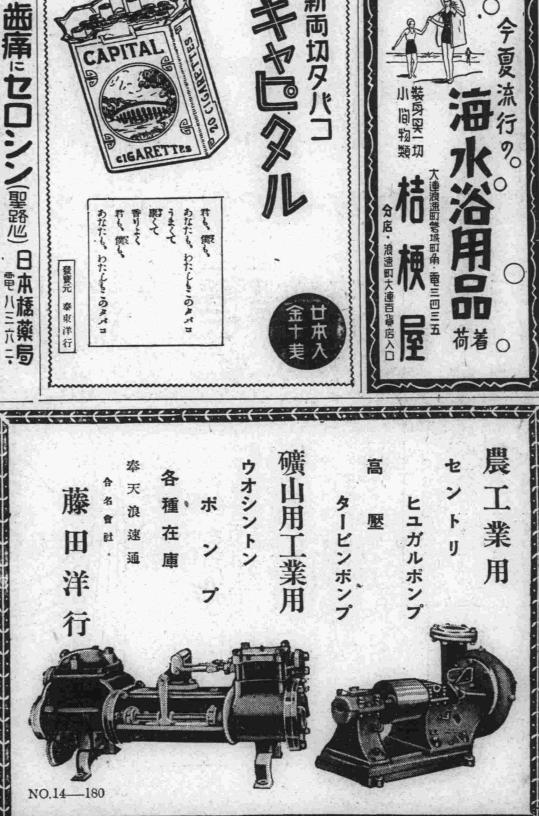
新両切タバフ ギャロタル

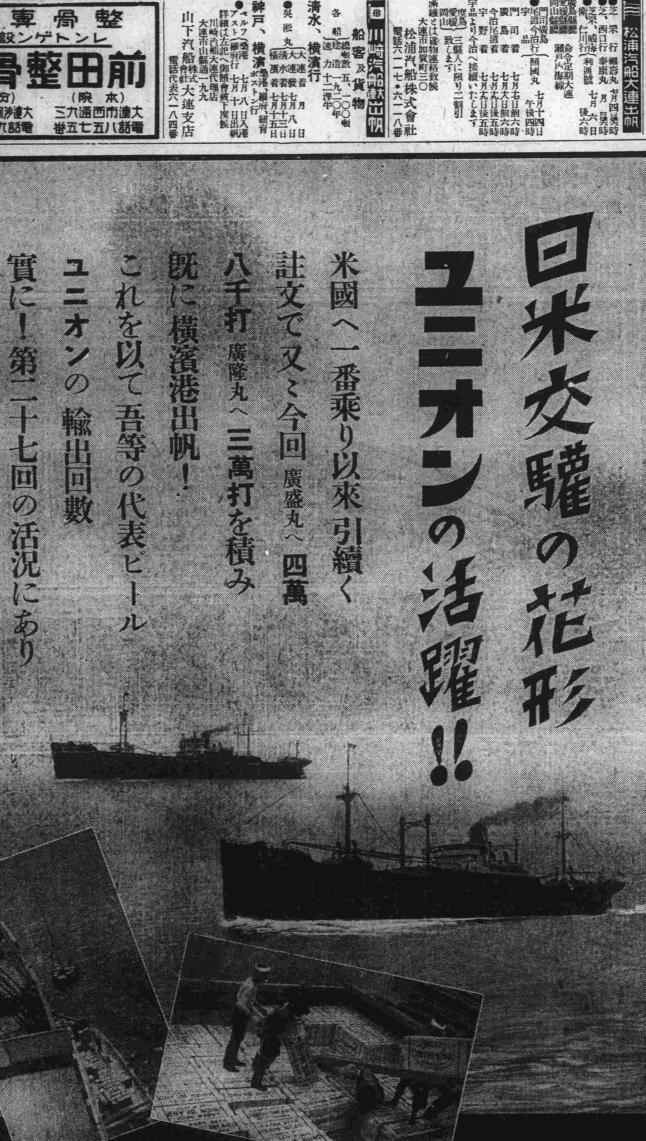














護隷調流・護謨管・水道ゴム管・護謨板・吸水管・床ゴム板・テニスボール・ゴルフボ 0

い・馬車タイヤ・人力車タイヤ・自動車附屬品・生ゴム・手袋

店理代鳥羽洋

明實第一回戰

賞業の果敢な奮戦も空しく

りで零敗を喫

数遠の四球に 出て、安藤兄 出て、安藤兄

に岩本二乗封殺その間に河野三 となったが迫煙左乗▼賞業(明大 を占めたが安藤兄二塁に直球 を占めたが安藤兄二塁に直球 を占めたが安藤兄二塁に直球

単打に鈴木二塁より選引水澤 単打に鈴木二塁より選引水澤 単方に鈴木二、遊問單打 で本谷の遊撃右を抜 で本谷の遊撃右を抜

女東に潜

向怪なる暗躍

登鐵梅の密偵が部下四名と

一網打盡す

造土あまれき野珠然―― 「城木縣太田町に坊さんのこお野者さんの町」 チームがある、藤僧館坊さん町は

珍・野球チー

鼻つまみの迷信

州氣が全快するか

1つた所、意外に素質性に願って避

蛇の主がるて、 本のがある、他に なのがある、他に

試運轉視察

、一個際事務搬入品の内その代表という。

日露役標本

石荷物を受け之た事務長

校から出品

陸軍々醫學

型)
動の將軍々使來着の光景(模

縦を誤り衝突をが

警備隊員は

訓令侵犯

邦漁夫問題で

三日午後四

當分假事務所は競馬俱樂部内に置を開く事さる、同四時散覧、なほ

させゃ

を自由、新手の犯罪さして注目さ中になつてゐる際に採取ったこと

梅門軍の無民も分明す さ称され且つこれに

表選手の

搬入式を擧行

五日市中を練り廻り 滿博の開會期切迫す

日

對早大陸上競技

殉職社員記念碑 社員會の計 畫す、

和 佐藤千代司、土井次吉 百六十三圓六十段 二十十七 二十七錢

井

材

木

店

軍用犬 協會

船長上り

顔馴染が多い

國際ギャングの首領

準備會開く 三日市役所で

軍隊
八萬 回露大

各薬店ニアリ

四百六十七個

告がこのほど大連警保安保に舞って下さい、こいふ間域能な技って下さい、こいふ間域能な技 た午前二時でも更け

連實業團

第二回戰

實業球場において

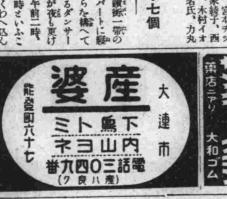
實業球場に

ひ込んだ。

マランス とらな嫌べて とらな嫌べて 楽楽顔派一帯の

博覧会場で右浜遊舎 機舎を開催に決定、 を見中に登起人を定 を記した。

七日から開始旅順の夜店も



大連市三河町中央へ西廣場下車 〇午前七時より午後九時迄

大正通常原格福祉,東〈バス通り牛丁位大 黑町三十四番地

里執伊連 大

附添婦が居りま から御安心の上至急御來院下さい

职 A 處方眼鏡 責任調發 晶 マ

英和タイピスト學院

新

(規則書安郎券二後) 電話四三〇八番

大田大使に左の風答公交 か手交 大田大使に左の風答公交 か手交 人民委員長代理ショリニコフ氏は 五人民委員長代理ショリニコフ氏は 五人民委員長代理ショリニコフ氏は 五人民委員長の

皇軍慰問芳名

謹

告·

各

位

木

乍勝手ルーフガーデン臨時休業仕候來る七月四日(火曜日)は貸切に付

マ

ŀ

ホ

テ

ル



日間で催じ内容が破表されるる

昭和八年 キリ ンビー

2

連 販 賣 N 店株 式會 同社

告

リンビール 大爆雪都 金拾圓六拾錢リンビール 大爆壹打 金貳圓七拾錢リンビール 大爆壹本 金貳 拾 麥 錢の上値段 (大連市内)

リ賣價相定メ侯ニ付謹告仕侯也 、キリンビール 大壜雲和 大壜雲和 大壜雲和

後田城<u>炎療院</u> 大應極美接網合幹事 学産制はい 婦慢腦呼腦字 人性<u>溢</u>吸春和 人胃血器髓出 大和ゴム 生徒募集業及於 營業 課目 を持ている。 を連信後町一二二 村 井 大連信後町一二二 村 井 大連信後町一二二 村 井 大連信後町一二二 村 井 高真の畑く頃部だけ出してつて濃め、橙内の古い水谷でであるとでもり、 二日離、肩のコリ等は速かに治りまま地慢性の羅病を接続と得る最優秀 なら定評ある 水分を發行させ、その代り此の獲得の擴泉を韓四に吸取して金融を包み、三四十分間、種情の擴泉を蒸減さな以ここの療法を! 大連ヤ 沙河口分院 主

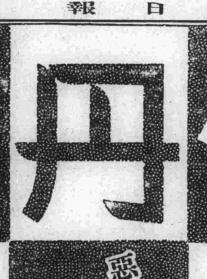
返品返金自由・古帯道具の舩塚藍紫

計 8104105427105 ◆二疊打一田所。玉井▲併設一 明大2(鈴木一布谷一松井)(布 谷)▲試合時間一1時間46分

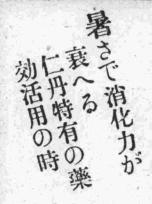
を かれ物に変な描いた世の男性よかれ物に変な描いた世の男性よ



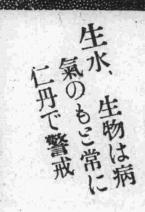


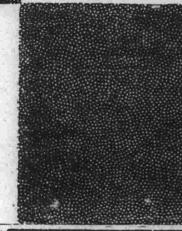
















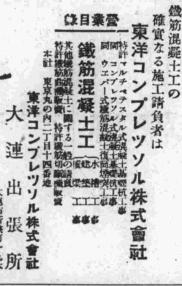
ソラブ水白粉

クラブベーラム

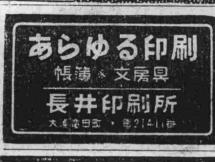
系敵な人氣の

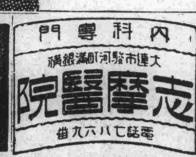
神士に淑女に

オール・日本の











REGISTERED

KOTOBI





(成十五貫正) ムラーペブラク (明五|四月五) 粉 白 水ブラク

御申越次第説明書贈呈す



實用足袋卸賣

| 大連市信義リ市会 | 二二四七番 山本洋行

H

報社廣告部

雷三六九五沓 滿洲

所氏名明記 舗へお送りあれ 赤玉の包紙の レツテル送り先 尚抽籤の上當籤者へ一等 以下大景品送呈 壽屋サービス係 一纒めこしお買上店又は本 ツテ もれ無くト 大阪東區住吉町 ル二枚 赤玉の消化整腸のきょめは極め リス紅茶送 各裏面に住

TRADE MARK

NOURISHING

YA COMPANY, LTD



とても丈夫になるのです

と水機 成もの る 一偉 回力

にて清澄完 瀬頃に價する

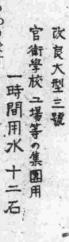
全濁る

Ti IEI

大型(五號一時間の濾水量六十石)のもの工場、官衙、學校用等の集團用としての一般家庭旅行用の外三號五號型の 社式大 連 市山 もあります

縣通七番地 友 吉商 当出 三九









たものさ思ふ、我々さ義勇軍代一代表〇〇〇氏が三日朝支那側代代表〇〇氏が三日朝支那側代

外急速に解決するのではあるま 外急速に解決するのではあるま

北寧線全線開通

す

唐山にて奉山線に連

松室大佐動靜

勇軍問題交洗

成立

にするための交渉でその他には撃の關係な事變前の平常な財態、異合な関くが要するに奉山さ北震をの関係な事變前の平常な財態、

支那側の連絡

始め会員部屋をきつてゐるが、更

ルの二二三號室には を東ホテルで會議中。

ホテルの間を 松書が交代で はヤマトホテ

職第一課長、標本部兵司令官が職職軍司令官で共に小磯泰謀長、蘇

行は交渉本部を途東ホテル四階に

定すべく一部ではル大統領に金本他防衛共同宣言家に終についても各層代表都も公式に確たる決定をなずが

野する修正撮影を吸めて出すだらうと野でゐる

でいても各國代表部も公式に除たる決定をなすが知き事はあるよいこ既られる、親にしても萬事は三日の米國代表の慰明によつて決めるげ、順ふるに金本位プロックの響戦にる勝首席代表ボンネ氏、同じくオランダ前席代表コリーン氏、其他各代表部の首職受権が緩々りあげ、順ふるに金本位プロックの響戦にる勝首席代表ボンネ氏、同じくオランダ前席代表コリーン氏、其他各代表部の首職受権が緩々りあげ、順ふるに金本位プロックの響戦にる勝首席代表ボンネ氏、同じくオランダ前席代表コリーン氏、其他各代表部の首職受権が緩々「ロンドン二日發展通過」金本位の防衛と総替務費の防止に関する共同宣言家をル大統領が附近した後の經濟倉職は全く決定的な暗礁に乗ばロンドン二日發展通過。金本位の防衛と総替務費の防止に関する共同宣言家をル大統領が附近した後の經濟倉職は全く決定的な暗礁に乗ばロンドン二日發展通過。金本位の防衛と総替務費の防止に関する共同宣言家とル大統領が附近した後の經濟倉職は全く決定的な暗礁に乗

戦本部

と二階二十三號室に

及び作戦本部をヤマトホテ

ふ名歌の下に部屋を借り切り一般を以て報告し活動階二一三號室に置き、脱機整一飛び、直に之を木屋

と活躍な鏡げてゐるを木園跡所に秘密電

大るのでそれ途に何さからて費 大るのでそれ途に何さからて費 大るのでそれ途に何さからて費 大るのでそれ。 は ならないのだ、自分の鯖任 ではならないのだ、自分の鯖任 で はならないのですべて一任して來た、次は監督職の中尾事務官が上京したのですべて一任して來た、次は監督職の「選信者で大分間」へる件で拓務省選信者が大分間」へる件で拓務省選信者でしてるるが、選信者でしてるるが、選信者でしてるるが、選信者でしてるるが、選信者でしてるるが、選信者でしてるるが、選信者でしてるるが、選信者でしていてる。

▲ 安水登氏 (關東 職 地方 課長) 三百入港はるびん丸で贈任長) 三百入港はるびん丸で贈任

井上輝夫氏(滿洲 製麻 社長)

八氏(大連J·T·B主 氏(日活滿蒙班長)

残るどころは將兵の質の區別

會議後岡村參謀副長語る

鬱融長は午前九時尾の家より遼東ホテルに強勢、蔵に三一八號室の夢多大佐で共に義男軍代表300氏を捲じて三人脈座さなり午前十一○○氏を三階三一九號室に訪れ約一時間半に亘つて第一回會見を含けた、ごれに続いて日本観代表闘村参に包まれてゐたが支那側当際代表電影響、殷同暦氏は午前六時頃態に越来、午前七時前極秘神に三日午後来連した 義勇軍代表の聡區接收、姦男軍處置に關する大連會博の第二日たる三日、會認為に當られた遼東ホテルは朝來日支閣保養の出入郷に緊張し切つた空紋聡區接收、姦男軍處置に關する大連會博の第二日たる三日、會認為に當られた遼東ホテルは朝來日支閣保養の出入郷に緊張し切つた空紋

等施期11その他の細部的問題につ ・ 地線館徐氏の三氏食合、連絡規定 ・ 北線館徐氏の三氏食合、連絡規定 ・ 北線館徐氏の三氏食合、連絡規定

匹濟會議は

假死狀態

な歌想がら、月崎が、鹽谷縣な野った歌級だらは、屹度、小橋縣で

社長が船から逃走した。

、蛇皮、小榛麻で

いものなのだ。

彼は立ち上つて、月尚の席に行

の可憐な生命は、残ってはならなものなのだ。しかし、窓子は、あ

米大統領

領の修正提議のる迄は

石代表意見纒まらず



行發日三月七

式交涉

昇 永 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人剛印 地香一州町園公東市連大

社報日洲南社會武株所行發 定説バ六三一番・

石井經濟全權

全権は三日午前十時半ペッキンガ 英皇帝に謁見

する事になった 北満鐵路を繞り 傳つた秘密條約

響係級は驚時日本側には遺憾ながて事新しげに製裁されたが、右移 際はらなかつたこさは事實であ リアス・ウッド氏によつ 一路諸和會議にお に配するその接分をは なんしに配するそのは かぎぬきして コケ 歌行の コゲ

し糖素の内容が暴露しロシアの揺れてわが小村全職はウイッテに針 イツテかへつましたここは除り を表して、交換は近く を選に對し九十九ケンアルグにお のリ、一九三 三年に のは、一九三 三年に

ける午前中に

鐵道問題も併行して交渉開始

日支大連會議第

米國資本團を中 心に

い。

「中の八月廿七日、
し、監時の米園を物質極東支部をないて秋天世
「大力な米園に護渡す」し、監時の米園を物質極東支部をないて秘密に変
「だかべて中の経営機を
の事態に鑑かるものに多類接資を
は立たが、この程を方面にセンリン学である。

「大力な米園に護渡す」してで、本人で、一方上海支部域となったないて秘密に交
変に来風は悪からさるべく、同場
に関する間込みはない」と観表して終ったが、大の無きさころに煙
でランチー・トラ
の如き不安なるものに多類接資を
は立たた、本年に入ってからもま
ないての経営機を
わが正金支店長に壁
して終ったが、大の無きさころに煙
ないたが、大の無きさころに煙
ないたが、大の無きさころに煙
がある。
のは
本の経営機を
わが正金支店長に壁
して東支鑑道
る四月、再び東支鑑道の両取は、
を関するであらう
に関する間込みはない」と観表し
ながまったで
は立たた、本年に入ってからもま
ないまった。
ないまった。
ないまった。
ないまった。
ないまった。
ないまった。
ないまった。
ないまった。
は立たた、本年に入ってからもま
ないまった。
ないまった。
ないまった。
ないまった。
ないまった。
ないまった。
ないまった。
は立たた、本年に入ってからもま
ないまった。
な かヨンなまき起したいめに、 が

スド・コンパニー及びナショカル シテイ銀行等の米園資本圏が出資 する事になつてゐる」と報じ、園 のでは、日本園では、日本園では、日本園では、日本園では、日本園では、日本園では、日本園では、日本園では、

は来国資本家はないであらう」 で定じた。 電にてゐる者はないであらう」 で定じた。 で定じた。

米內山課長歸任

は全然秘密になってゐるものであ

中

歌車に乗つて、鹽谷の小縣に脇け のだ。事業や常は、失っても好いたちは、そこに待たせてあった自 に、一號、ごれだけの價値があるたちは、そこに待たせてあった自 に、一號、ごれだけの價値があると、字製・ 整丁を着の生死・その重大な映









多大佐(立本)(十)は義勇軍代表



るだけだ、義勇軍のないが、残るとこ 細目まで成 参山南線連絡関係の第一 二階の一室で窄山側から房間は三日午前十時から速東 奉山、北寧連絡協定

午後專門委員會開催 の配について協議するの所目を恢復する

が共に異論なくこれに律ふ共同器での點について協議するこころあつ るが、兩者間に大體の諒解を終つ 像歌師會社の秘令製を提工鵬係各一來上京中であつたが三日入港はる 鵬東総地方無長安永曼氏は清洲電 一省さ打合せの係め五月二十二日以

關係各省に諒解を求めた

省さ打合せの為め五月二十二

ないつても福

『天津三日後國通』北紫線は愈々 特別等備列車は當地駐車電大橋 時報別等備列車は當地駐車電大橋 地兵少佐、積木憲兵少佐を並びに〇 地兵少佐、積木憲兵少佐並びに〇 地兵の佐、積木憲兵少佐並びに〇 地兵の佐、積木憲兵少佐が東京大橋 に1000年間上で東京大橋といる。 1000年間上で東京大橋といる。 1000年に、10 通信會社勅令案

の意見

連合語の結果、其常能處面が決定 連絡の響で、素皇監接の運行は大た、同籤道は今後館分の職北平唐 一川間を運行し、磨山にて紫山麓に 東路の第八十条皇監接の運行は大 される事さなった

安永地方課長歸任談

が、新京電話』武藤電司令首は目下 を新京の線下各部隊の機関に当日安前 大部同じく分隊の機関に当日午前 十時より開始され分隊の観閲に三日午前 日本部局が、新京憲兵司会部及び憲兵隊 の場所の機関に三日午前 京へ成ったが、新京着時間は且下に新着し三日飛行機にて承徳養新に新着と三日飛行機にて承徳養新 の所不明である 檢閱 武藤軍司令官 ◆矢內靜雄氏 (川崎造船所員)

▲姫藤徳雄氏(日清製粉社長)三日出帆うちる丸にて内地へ日出帆うちる丸にて内地へ ▲疾野榮一氏(奉天電通社長) 納價雅友氏(山下汽船重役) 宗本頭寺滿鮮視祭團一行八名

▲ 南田治氏(関東軍司令部附砲兵 大佐)二日夜來連雲ボホテル 大佐)二日夜來連雲ボホテル 人鳴澤清氏(工兵大佐)同上

です。またりです。 「有難う」 が、響をつける類にはなれなかっ が、響をつける類にはなれなかっ が、響をつける類にはなれなかっ では、輪脳によって辛うじて命 途中で、月間が、頻當を持つて

じて命事をす さいます。 就長がこちらに居られてりますが、 食職の幹部が東京になりますが、 食職の幹部が中間になりま もいこさは全部東京さ相談して

甲心は鐵路と附帶事

業の價格

愈よ第

二次會議

統日敦國会に職資を投げ込んで 統人した者がある、奥きを以て奥

果臓器せられ、東支型銀行を通じて投資、

さつた支那の各官職、サポ合

休暇合もないのに勝手に休暇を

際驚時の関係及び北

トップするさら知れす。

0

彼は何度、心の中で、さう叫ん

大阪の交通信號問題、軍警の窓

んさする機様であり

蘇聯の能

慶

さる

をか如き希望を表明するか本日の は伴い何等かの球治師代徴を求む をが如き希望を表明するか本日の が如き希望を表明するか本日の

既の紡費にもなかつたらう。

上では、からしてのも関にも、子 たと思ふさ、からして強い北海道 たと思ふさ、からして強い北海道 がはれるから知れないの

の減六氏が頚固続の一役、さは小

暦は四日配の

そいものに遊びなかつた。その燈とできらされた燈火のやうに、かば、 にさらされた燈火のやうに、かば、 これは、 遊にさらされた燈火のやうに、かば、 かば、 大は、何時、準えるから知れない 海さへ生きてぬて果れたら、僕は 事かすると言ふことになりますから、却てすべてが順滑に運ぶだら

らかやる必要があるから知れませんですよ。高級職員の方へは、物人ですよ。高級職員の方へは、物 もやればおんの学ですよったさひ 人夫連中には香質料の廿圓



を代表して満洲の最近の懐然歌楽 一行、佐竹大郷脚以下八名は集合 で代表して満洲の最近の懐然歌楽師

西本願寺視察團

集會の代表一行來る

【三島三日養園通』日外級患者の はいよく かけて行はれる響だった運動域は とに中止さなった二日夜十時流質 場で第一起腮級課題茶網大佐は 要者を出したのは南草第一時酸質 質別れの感 のみで北軍には一名もない之は この第一回 のかで北軍には一名もない之は この第一回 のかで北軍には一名もない之は この第一回 のかで北軍には一名もない之は この第一回 のかで北軍には一名もない之は この第一回 のかで北軍には一名もない之は この第一回

浪六父子の悲劇

長男の結婚を認めぬ

父の頑固が情死さす

作か取調べてゐない

てゐる

に於いて流習中指揮の熱量のため に職隊の兵士服ご会部鑑然は日射 期に襲はれ熱模能しに離れる者額 関連者不能さなり窓に死者七名 はし流習不能さなり窓に死者七名

岡、富士岡、須山三村に跨り患者

快哉を叫ぶ一般商人

満博福券附の

入場券賣出

第一回分五萬枚は

最後を見さざけ、止むなく感 なして拡展主要を死すし特 でして拡展主要を死すし特

【ハルビン特體二日製】日露

コ将軍の肖像

旅願記念館の

政策した常時の雰囲粉兵十数

米國獨立記念日

密林の王者・滿洲國の全貌・海棠や

のべ

9 9

日ま

五

來る二十五、六日に抽籤

臨時野戰病院

裁の下に二日未明より都野海智場が長繁一職職は競者が開起部別総

反目の事實なし

大連署楠田警部語る

管相違の転あり且つ國家非常 の申込みがあつたので本社は其の」の部事につき常族職器より になくは的しくない」さて財命し速、小院子献著の反性表離化 機関に對しこれな傷くるが如き説が、 一日附の本紙が刊に報道した 一時の際電要なる低級に駆する警備

を教のさころか発天に無らされた ない 原因は前日常士登山より下り ない 原因は前日常士登山より下り

現場で手當中

日

と共に身機を送局される 日警の手に逮捕され述く

から検察局の方針をお話するまから検察局の方針をお話するよいが、個合見行でに至つてるないが、個合見行でに至っても多数船員な不法監禁して秩が法金城内に航海し来ったものであすまた生産の際、乾手を対数せんごした事質に割して

大連で裁判

檢察局で慎重取調べ

外で爭論しその他四名を傷け H

名巡捕一名にも歌像を責はせ加黙者高橋は自宅にて影蛇で戦器を駆う賞き自総した 8にあつた上紙調査を一般の下に頻経し蝦事館書記生網販克己べごと重像せじめ後時補その他經費で女のことより発敵し澱弱した蘇榕調査は自安に乗り撃載を持ち貫し一行の修造を停ち受け指標子天電店1 二日午前三時明繁発申職前さくらカフエーで領事信凱務の運輸手製の送卵管を膨したが て自殺

更多に 愈よ中央に持出す 通信號問題 暴行警官を軍部で告訴せん

腰野大阪府警察部長の交通信號 見に於て窓に交渉決裂した第四 縁既長の名を見て全國各種歌長に 課題と聖屋府警察部長の第四次 報告する書なるが、無関では等内 課題と聖屋府警察部長の第四次 報告する書なるが、無関では等内

五日産靈教で

滿蒙背景

開拓史映畵撮影

淺岡信夫氏を班長とする

兵の所屬歩兵第八縣隊長松

、 集、多少機能の點あるな認め、並 は底部事金数を助論すると認め、並 なに意味の変化の動治すると認め、並 佐渡丸勇士

日露戦後に際し野戦線道泉社の終牧さ が存棄に於て転艦の懸撃に遭い怨 かなる人で諸洲線道泉社の終牧さ



日活は今次滿家班なるものな機機が長近藤瀬氏で共に滿家班本本本



日射病續出し

演習を中止

第一聯隊が御殿場で

三日入港はるびん鬼で來連した後 日活が本常に関索的見地から仕 日活が本常に関索的見地から仕 北平抗日救國會 て全焼

日活の滿蒙班來る

び致します 煉瓦工能業

假痘患者續出

変を関始し三日に至り形然へ職さ 名は二日午後三時半頃から突如罷 の地気が高端がの地気地でガ百餘 がある。 第二日年後三時半頃から突如罷 の地域であります。

新鄉辦事處 十日限り取消

在 なり目下引婦の郷傷中であること 「北平三日養園通」新郷無電による 「北平三日養園通」新郷無電によ まての船職人員四千十八名である 緊託五千三十一個八十四級、今日 一段の多様に膨した、影猫よりの | 監討五千三十一國八十四錢、今日| 一一錢の多鐶に塞した、暴狐よりの一一錢の多鐶に塞した、暴狐よりの 間節頭において撃撃した第十二回 修養國大連職監及び大連的百合會 傷病兵慰問金募集 斷然日

変した。 なはハルピンに居住し生き残り には、かんピンに居住し生き残り 天宝



南の風(晴)一時曼 清潮(午後一時五五分分 市) 一時曼 日

各地溫度

會事業大會 新京の日滿社







會

岐阜提燈陳列

旅順で珍魚捕び

やら三日糠厥島町海岸へ曳行して名の荒男が〜トー〜になってごう

海洋のグロ「飜 車魚

たったいのででひな軽へ下さい。 変刺が流行

左の通り決定した

通りであるが開日のプログラムは

勝事で除儲されることは野報のが来る七、八の献日衛京開修院

老婆殺しの

容し終った、概望と思ばれるもの思考は午前三時全部財政教所に教

患者經過良好

南大野原には臨時野戦病院を聴け が川瀬さ患者の捜索を行い流巻地 が川瀬さ患者の捜索を行い流巻地

遊走せる同局動物の車輪延(元)は 遊走せる同局動物の車輪延(元)は 変形層の寛金三千六百餘圓を探響

公金拐帶犯人

立つて翻連したが同五段は語る

漢は引揚げられたマンパウン

最も珍重されてゐるので滿洲人間

また皆は支那料理さして

犯人 四 目白 十男の兇行 通」去る廿三日朝 工川等々力大日

二名を除いた外經過良好である

要の絞殺された経

二百十四日

カールスベルグ社

意を申出てるものが多数ある、去 してるる人連に脅威を與へ臨時種 のが多数ある、去

大ジョッキー一杯金四拾五銭

新月

八)吉野町一〇〇店賃松井芳一のは左の四名である 痘にか、甲漿が院に歌客されたも月二十八日から七月二日までに假

生力

12

水を入元十八水酒場では一大水流

譯

通譯並に外人交渉事件

事務所 五品ピル三階八號

大衆諸兄姉の御熱望により きゅう 大衆諸兄姉の御熱望により きゅう 大好評!!話題の焦點!!









栃木農場販賣所

中元品の内地送り

募 集 婦人店員

▲午後二時より開會

南滿洲鐵道株式會社

)社會事業振張普及の方策

本側に限り者こく特処あり、 で試みられ従来の實験では 本側に限り者こく特処あり、 では責任かり、信じて本康 では責任かり、信じて本康 では大きれば来の質験では ないます。

全鮮豪雨被害

野しいが三日午前等時近に外班セリ福災者十四萬か出し其の被害は リ福災者十四萬か出し其の被害は リ福災者十四萬か出し其の被害は 公館の豪雨は十年本の大水

(五)モヒ患者の根本教務問題 (五)モヒ患者の根本教務問題 業家の養成

業經營の爲め社會事

滿生堂透過科本院 連市大山連一ノ四二

一一級一上 見 77 時 商品販賣納入に自信ある方商品販賣納入に自信ある方商品販賣納入に自信ある方商品販賣納入に自信ある方

大連市伊勢

金一圖五十錢 (同)参百匁函入品金二圖五十錢包(郵送料共)七百匁函入品金二圖五十錢包(郵送料共)七百匁函入品

0 品

本人午前中来談の事 大連連鎖街 森

中元御贈答用の高級『豐富中元御贈答用に格好な品』 電四一三一一三一

大連連鎖街 名畵『瀧の

白糸』

剛賞會

登映樂館で

在建代海灣·接触來物類會 店商井藤 春州日本五・紅竜

鐵石

で、こつちの急所をぶちこわさう

映書『瀧の白糸』観賞會

報号券

映書『瀧の白糸』観賞會映書『瀧の白糸』観賞會

唄行流 1る

十九の春

いづれ仕事は其の夜の夜更け

になく乗り込んであるんだ。こちにはのまきぞへなんだが、小幅のお歌家たちは、一巻何をごうしやうさ聴って押しかけたんだ」「それは鳴らない。だけど、れらいごころは二つしかないさ思ふれーつは五郎兵衛の片われていふの

中、外からも同類がおしかけるな んて導になった日にや、それこそ とを見ら出やあしない」

の血みごろの生活が描かれてゐる た質量機器で自然と質問する人類 た質量機器で自然と質問する人類

に渡してつかはす

お前さん、

トンの決闘狂

ト助演の爆笑篇【三日から党

ここで、 脱臀の五郎兵衛がるない できて、 脱臀の五郎兵衛がるない

鐵はしきりに悪智恵を動か

○ では、一つでは、手のつけやうがない、のだから、手のつけやうがない、

洋服類奮裝

やさしさ美しさ しに泣けてくる とはな のとはな

筑後屋的店

日

好談の名書

封近切日

味 鮮の

朝

検査を配合

四十五

荷

町入着米

値段格安に御顧び致む

話七

二商 Ξ

一店

れのする流行唄 特包

は四日 し次週映築

はないやれる概要機識のまはしも

協和會館

四日に封切

くで運んでゆ

「いかものつて、泥棒でと

約束などはおくびにも

せかけて、それは容易ならわいてころが大ちがひさ。國侍さ

おしかには、充

あい

臭いこ思つたので、ちつこよ、私あ、來た時から、て

の事も、おぎ

いづれ今夜は海るにちがひない。

日午後七時から総和会館で来る四日午後七時から総和会館でが、上映、大瀬は、猛戦を繋ぐれる。 一番の白糸」で近来珍しい歌楽香味の白糸」で近来珍しい歌楽香味の白糸」で近来珍しい歌楽香味の白糸」では水珍しい歌楽香

金づくで伸なほりを軽し込めば好このちをぶちこわされない中に、 「お前さんが金を出さうさいふの に、触ふから出させるのさ」 私

は

4

5

7

る 私に骨を折らせ線さいふのかい」 でもれが女房の役だささ」 「ヘン、そこらの手騰さは、お前 中の気合を見て好いやうに丸めち 中の気合を見て好いやうに丸めち 田螺の黒螻で慢性淋病を自宅で治した體をの一例として雑誌「料理の友」に掲載の出場ででは、他の多くの淋病患者に

神間答があつて、話は干燥で手打を検察さおしかの間に、しばらく

鐵CID

さておぎんたごうして小梅へ引

「お前さ

「國侍だらう。大方、江戸を引掛

懐があつたかくなつ

中なり

女房任せかし

のなかつた淋滅も物理のなの性難に治ってしまった水域をありません。例だか会のはは山土まり、三型間のんでから鑑え二三店であったが使います。三型間のんでから鑑え二三店であったが使いません。例だか会のはは山土まなが何ともなく、これも健康に治ってしまったのでま、毎日整大は、一下である。とはは一下である。とはは一下である。というないでは、一下である。というないでは、一下である。というないでは、一下である。というないでは、一下である。というないでは、一下である。というないでは、一下である。というないでは、一下であった。 ◆夢の様です

田螺の黒練で治る」と簡単に云った、約四ヶ月經通際しました。それてゐると、知人が『淋漓ならい、知人が『淋漓ならい。

(東京田端郷二郎)

興歌映

切

日町廿錢:

果就

料理の友社代理部 会科内地十段。領土四十二額 会科内地十段。領土四十二額 会科内地十段。領土四十二額 会科内地十段。領土四十二額 佐龍澤 あ

しき淋滅に罹ってしまひました。 機嫌の診断に懸はれつひに見ろは をないる密境に足を踏み入れ、

て、それによる黒鷺をお頼ちする事にしました

◆全快の喜び

最新發明 黑燒製法

タニシの園

要するばかりで全く網索の歌淵に 選するばかりで全く網索の歌淵に たが、だん/ 解釈は完 ではない。だん/ 解釈は完 をいましたが、だん/ 解釈は完 をいましたが、雑儀は少しも止

特理の友

(黒螺の)

いしたところ根系

カゴ町1三八文化村 原京市小石川區

問題の

淋病の

ボイル球も

薬店に販売す・

討突

受けましたが、操機は少しも止

ービベの品一下天に正すで臺舞名の程るせさりくつびも人大

央館

三日よ

語物な快痛ぶ飛き吹もさ暑 自 腎臓病に玉蜀黍毛 會

春ぐり

劇喜聲發全作大ロ 軍性女め 版本日 漢誌ーラスンド

血戦大利根の時

賣の程を

より盛夏への飛躍を期して夏と共に業界も一段と活

豊 明・圭嶺

週踊

者王の林密寺

減主 発全の國洲滿興新

錢 供提係法弘識滿

ざくや業海よ

0

かず 夏の幸

南京虫や毒、 匪賊を完全に驅除 したわが満洲國の の名粉で 害虫



前 午後二時まで Ø) 么 すき焼 小高と 行洋治明島靑 日本寶藥株式會社 京街鎻連

怪しくも亦奇しき媚態して人魚は跳る! 真夏の夜に 新舞踊と獨 唱 0 八 子子子子」 催開

人連上一軒 声島牛 かない

團 大連イセ 電大大大街 **H1**

n

封切

ンロトシ

製造元多月星合資會社

大連市西通四四

金金金金金金 多四百五拾五拾

抽籤期日 賣出期間 TSYCHASE CLOSER ーダイサ

費出箱數 定 管萬箱 一次 月 末 日 一次 月 末 日 一次 月 末 日 一次 月 末 日 12 16 枚

引換期 開 類 期 同 段 所 日 間

極めて御有利な特賣を左の通り開始致します、精々御擴況を呈して参りました、就而皆樣の絕大なる御後援の下 月月廿五日日

电四六五五・四八六九・ 入連浪速 甲伊セ 早角 賣 御 提披 룤 伊 نتن d



吉田、櫻內兩氏三日赴京

電話に表示を一千萬國の大連株式信託会 成点形会社の條権者にる総銀大連支店と 地五記取引所の常事者間に先月来 地五記取引所の常事者間に先月来 を総数を瞳れた大饗の繁理よ響をしてして 大学派を瞳れた大饗の繁理よ響をある。大 大学派を重れた大饗の繁理よのである。大学 は、一大学派を一千萬國の大連株式信託会 であるが何分同社

七千九第

滿洲國產業立法

その重點と制定の急務

果的であることを信するのであ

附近で開東州県 ふため滿洲博野

を受け合うでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

錢鈔市場も

銀塊區々

は、大いでは、まってる金融では、それが、まかけで日光間の関鍵さも思いやらるとが、まかけで日光間の関鍵さも思いやらるとが、まかけで日光間の関鍵が取るした。 「一時は野米がからのでは、大いの関連が生命が、対してなるた日本の産業がし、インフでは、また物なるかなどのでは、インフでは、また物なるかなど、人心の性への関連が生命が、大心の性への関連があるかなだ。

州產

世生 か保全がなん が 震慢を加へ て行く、 波響

◇・約流音話が

開催中

産聯合會が

既に早く發表されたる経濟建設 のであるが、企業組織の を実際に當りて、具體的基準を定む ることは、各種産業法の明示に從 ることは、各種産業法の明示に從

及嗜好品、燃料保合、調査品目し食料品七厘の低落、調味料、飲料

れ運賃も二十シル前後送下降した

百

遠、近海共に好調パ月中海運市況

特に遠洋は大豆需要見越

明年も繼續か

手程交換高は金融定五千二百二十 これまた満州野民國との間におけ大連手程交換所における前週中の の悪艦者が緩破の入割五分を占めて連手を支換所における前週中 手形 交換

験的に南支へ

排日貨多少緩和か

同側特産物を

沙州

施行善後對策

開東廳で研究してる

通信會社株應募

開東原調査課調査事本年四月中に たける大連、警日及安東の三海港 人でこれた港別にすれば左の如こ 人でこれた港別にすれば左の如こ 大連 四六、〇五三 四・九 大連 に満洲の主要海港。 たるな悪はしめる就てこれた関籍 がたるな悪はしめる就てこれた関籍 がたるな悪はしめる就てこれた関籍 がたるな悪はしめる就てこれた関籍 がたるな悪はしめる就てこれた関籍 がたるな悪はしめる就でこれた関籍 がたるな悪はしめる就でこれた関籍 がたるな悪はしめる就でこれた関籍

大豆强調

上海為替情報

産

況回日

九月末 15元0 15元0 15元0 15元0 十月末 15元0 15元0 15元0 15元0 出來高 四千軍

第一日目に五百八十萬

日本人 一三、八八〇 一・五 前洲人〉八〇、二四二 八・五 前洲人〉八〇、二四二 八・五

至二分増配の意画なりとも大総省三分、野村、湾河南銀行は一分次、三日登記」大阪院著銀行は一分次

の方針に依り何れも振識に決定

等四種、下莽は玉葱以下六種、五十七種中騰貴は馬鈴薯、牛肉 低落氣配底をつ

等、煉乳はか五種、下落は玉海 安・ 衣料品一分九順の騰資、調 味料八種の低落、食料品、飲料 及嗜好品、飲料各保合、調査は 及嗜好品、飲料各保合、調査は 日五十九種中騰賞七種、下落は 種。保合四六種

大阪各銀行

增配中止

三海港上

大連が總數の四割九分

欧州方館の買金を促進し悪後も再の入覧もり、大豆需要更越によるの入覧もり、大豆需要更越による

米穀證

劵

全線/干三百四十九萬四千九百三 十五回、鎮斯定一千五百三十枚、 全線/干三百四十九萬四千九百三

市場電報

價

TID

借替成立

綿業者と直接交渉の爲

門野顧問ラ市

海連界は 逐日好轉

滿洲通

二萬株引受 銀塊及為替 銀塊及為替 2000個次半月為替 2000回次分型 2000回次分型 2000回次分型 2000回次分型 2000回次分型 2000回次分型 2000回次 2

大阪株式 大阪株式 村前場舎前場 村前場合 11500 1150 前1500 1150 11500 1150 | 11点人の | 11

麻袋見送り

醫型博士 溢 谷 創 榮

大連埠頭到着高

清 鐵 株 (新高值) 東短前場 東超前場 東超前場 東超前場 大阪短期 大阪短期

奉天

汊尿器科 皮属梅毒 レンドン科

大連若狹町三(西通入口)

尾形醫

入院室完備

電セセセ六

カ あるが、公塾第一日間の七月一日で の應募就は内地約五百十萬株(内地約五百十萬株) 内 東京二百十萬株(内地約五百十萬株) 内 東京二百十萬株(内) 東京一百十萬株(内) 東京一百十五年(内) 東京一百十五年(中) 東京一年(中) 東京一百十五年(中) 東京一百十五年(中) 東京一年(中) 東京日(中) 東京一年(中) 東京一年(中) 東京一年(中) 東京日(中)

大連は四風質線配である
大連は四風質線配である
大連は四風質線配である
大連は四風質線配である
大連は四風質線配である 「安東曼」七月一日の監地上海向 たので、銀平銀市場は大変職を記 たので、銀平銀市場は大変職を記 さたが、今回の暴騰風風は清州圏 であるから、安東銀平銀の育途は であるから、安東銀平銀の育途は であるから、安東郷平郷の前沿は一であるから、安東郷平郷の前沿は「は何等野繁を調することなく会然は何等野繁を調することなく会然 鎮平銀多難

で中國及滿洲人が八割五分の優位 で中國及滿洲人が八割五分の優位 た目ざして居るかゞ窺ばれる、次 にこれた男女別にすれば 次に上陸者を飛船地別に見るさ 乗船地 人 員 割合 乗船地 二、〇九一 〇・二 前側関 二、〇九一 〇・二

金組合の中、料力 三組合の中、料力 三組合の書類が、 三組合の書類が、 三組合の書類が、 三組合の書類が、 一 事は総裁支店と打合 を見るものと登想される 事は総裁支店と打合 を見るものと登想される

五品强調東新株聢り:

銀 倫敦中電質(側) 一志三片東分三 和育向電電(金百側) 三元三片東分三 和音向電電(金百側) 三元三片東分三 同上海電镀(百側) 25 側名 日本向電镀(周) 10 個名 日本向電镀(周) 10 個名

大連市恵比須町以十八番地

理化學用器一瓶會一瓶會一瓶會一種

度量減

司 山本洋行

愈

十早野大連支店

肺門淋巴腺炎及费高不良呼吸器及消化器慢性病

入院隨時

西公園町春日小学校前、大線完備

腎臓・血壓及婦人内科肺炎・肋膜及慢性諸病

問題を遊離

元實の連絡

闌銀總裁ドフ

ツでは一言明

政体育提議ななずやいでは使に高力する

ままれにて 鐵道専門會議

闘鐸氏の談

より遠ざかる

歐洲金本位諸國の態度

日

て更に協議することさなり午後四なり四日よりその他の練目についなり四日よりその他の練目につい

は二三の監に開する交渉會議

というでは、 一次のの氏さ種々相談 この問題を除く外非常 こついては未だ 、先に

をこの際條約に依りて はり緊急ならしむべしこの影響をより緊急ならしむべしこの影響を もも最早期る希望を繋びるしなの思察を をも最早期る希望を繋びるの影響に見 の排外ボイコット 運動 の排外ボイコット 運動

同に我出先官憲をして を東に當該諸國政府 の関係の個別協定に

宋子文の策動で

舞臺暗轉の兆

黄郛氏の辭表提出説

一次のあられたが、時間が交されてゐる。 東奮した各代表 東奮した各代表 東都した各代表 東都した各代表 東部である。 東語である。 東語でな。 東語である。 東語である。 東語でな。 東語でな 東語でな 東語でな

四 原 通問題の こう 別車 開通問題と 北寧 鐵路の 理問題と 北寧 鐵路の

開き交通部からも出版と版論する は李智斌が新京で協議した結果、 ソウエートの抗議に默しては反駁 イカエートの抗議に默しては反駁 ・ は李智斌が新京で協議した結果、 ・ 大力国北線理事會特別委員會に開かす ・ 大力国北線理事會特別委員會に開かす

(刊日)

叫態度

切らず

参事官ウイルソン氏を訪問の際ウ松山衛務官が三十日英國衛務省に

當業者も参加しては如何 営業者會談にランカシャの英國

會議(第三回)開く

シムラに於て『印南國政府當局」あるよりの公電に依れば

こ皮」とたのが混同されたもので

米の宣言拒否と

わが財界の影響

日米の立場盆々接近

勝手に暑休

理事會特

刊別委員會招集

問題

解決策

廣汎に亘る 陸軍定期異動

進む

らず

滿洲の産業

| 特職で下國都午前九時登別車で東

「下開二日登園通」

「東大江少性は満洲園の經濟建設に

「東京社のため二日韓職等連

「中間二日登園通」

「東京特別車で東

「中間二日登園通」

「東京特別車で東 大江少佐談片

を提議しない

上したが踏る
上したが踏る
を選ぎ座々その實行期に入つた
とニューム、石油等種々合樹の
ミニューム、石油等種々合樹の
される事になりたが、詳細につ
される事になりたが、詳細につ
いては何れ着京の上、六日頃各
がでは、一日である。

支那各地官廳

の工程を急いでをります。

學校、教職員話

員諸賢のために─ 年度豫算の關係上保留して 年度豫算の關係上保留して 此際特に部敷を限つ

又は本社へ即刻御申 て特價を以てお頒ち 込を願上げます。 の方は最寄り書店 いたします。 御希望

出て來るものご問られてゐる 日ツ貿易發展 動に出るものが 馮玉祥また强腰 武力討伐不可避か 閻錫山の調停は疑問

五〇一番 總革特製。定價各卷十團 富山

第二卷付第五回製本出来

イルソン氏は日英通微交渉をシュ こ提識したるに難しウイルソン氏 はてべきことな要求したと傳へら 営業者會議は賞初の方針通りロイルソン氏は日英通微交渉をシュ と提識したるに難しウイルソン氏

讀者諸賢に至誠御禮 報告を申上げ、 ちに第二卷刊行の御 全購

申上げます。

に着手、東都一流の日清・凸間下引續き第六回印刷 を開始、現在のところ全購が二番も豫定通り去る五

七月下旬を目標に、全購讀を極度に發揮しながら來る

新たなる感欲のう

育機關である。關東州の如きも

時の流風な迫ふ



際価堂々長餐に向った(富真は服順瞬頭の敷理)院長其他官民、各學校生徒か合し朝百名出班へ、院長其他官民、各學校生徒か合し朝百名出班へ、 昨日凱旋した旅順部隊 熱沙戦に続くたる武戦を残らた旅順〇〇兵

| 「海川 | 「海川 | 「海川 | 「海川 | 「大福興武」

様様である ・ 財職の上近く軍法會議で決定する ・ 財職の上近く軍法會議で決定する

が見つかつて、日本側がみすばら

會議に繋

(日曜火)

完成を思ふ知識慾からであつて

化の進んだ國民さ、この方面

さが判った。而して國の勃興 に後れて居た國民さの相異點、

七

が最近認可認定された悪葉機能は「奉天電話」素天省公署の大同二 奉天省豫管 治維費別途查定

あるこの外に警察分署新樂戦五萬同元年度に比して七萬風の塔線で が最近歌可決定された康策總統は 一百六十二萬六千八百七十二個で大 をの他に来天市二十四萬個合計六 その他に来天市二十四萬個合計六

かに語る者は、沿線都市の各教

欧府は惣税さして百分の五な御牧、脱総深い酷租地は既に領事館の職【奉天電話】簡組土地に黙し滿洲「するこさ、なつたが、日本官憲さ

奉天商議及對意見

商租登記しても 契税免れず 滿洲國當局の見解 るる 利産業 養達な職 るべしさ なして も中央政がこしては彼の職種せりにつき協定する意態であるけれど 奉天各縣徵稅

【奉天電話】 索天省各縣の鎌葉は | 「黥官制の施行されないため各縣 依然請負制度式 渡邊民治科長代理談

提出されて来た嫌繁を影議しつゝ 「大家天省民歌歌において各駅から する健康の講覧制度式かもつて大 の満洲國の正義総計上、 一『奉天電話』銀西工場地震の土地 の満洲國の正義総計とてはかれて内地その が記されが評可の指令が民政部より 部に都音波弦を电談でものな数 が記されが評可の指令が民政部より の活洲國の正義総計上、 を記されては、 を記されて、 を記されたが、 最近に、 を記されて、 を記されて、

國道計畫の大綱

留市變らず

長作、岡崎豐東、合社員出水川長吉 長作、岡崎豐東、合社員出水川長吉 大野 満一、横本正智、青木中尉、上野 ほんこん 丸主なる船客諸氏陸軍省鴨託多久 東主なる船客諸氏陸軍省鴨託多久

秋山國道局顧問

【新京電話】満洲國 2 道局解門秋 市工兵中佐は我國道路工學に野す る欄殿者であるが満洲國の路線計 書につき大要左の如く語る 満洲國における緩道計畫も一段 落本告げたので道路及び都市の 路線計

が山東苦力供給

る一般で上海を出蒙した、かくの如くる一般で上海を出蒙した。かくの如く 大いで北平に物動しエー・ピーの クタイムスのスチール氏もまた相 低した、ロイド、ハス氏も三日午後一時半率天

【奉天電話】日支係戦協定の成立 で満州問題も一院数したので終天 中心に活動した各新聞記者はソ戦 のタス 通信。戦スレバツケ氏の北 平移駐を一戦機でしてニューロー 外人記者退奉

山線さ連絡、此處に北歐線全線の 東地線の配き改新の端隔く本指角 東地線の配き改新の端隔く本指角 東地線の配き改新の端隔く本指角 東地域の配き改新の端隔く本指角 まてる北平抗日會本部硫嵌資のに なって焼きは突止千萬本良民所 なって焼きは突止千萬本良民所 なって焼きは突止千萬本良民所 なって焼きは突止千百

では、 を がいます。 を がいます。 を がいます。 を がいます。 の手続は のまが、 、 のまが、 、 のまが、 、 のまが、 、 のまが、 、 、 のまが、 1 n --

大学 は 日支大連会議、 理影接きの、事

麻袋變らず 商

綿糸弱保合

九九八九〇〇 九九、六〇 九九、五〇 大三二大 | 名種品揃へ ネ

Joy of the Taste B トツフヰ ツスル 本各地名産·珍 界各國酒類 クリ 一ム 四磅入 ル進物用 食料品 四 物 圓

遂に四日迄日のベゼヒー見を一本年度記録破りの大好評です。 人江たか子

リニホ

卜板

二三七四 二三七四 七二三七四 七二三七四

>紡績會 社の 秩父セメ 0

瀬鐵は今回も遺繰決算 一個麥酒の合併成立

株式所有者の母

二八二二〇一〇 一二八三二〇一〇 一二八三二〇一〇 一二八三二〇〇一〇 一二八三二〇〇一〇 一二八二二〇〇一〇

でオカウ

世界經濟會議を続る各員の對立…世界經濟會議を続る各員の對立…世界經濟會議を続る各員の對立… 借養完

日英綿業協商決到 頽勢を轉回せ 經濟統制策の建 ごする紡

東新變らず 沈沒

進好學の機運に對し、公立さ私被順諸地の如きは、さうした新 上級學校に學ばんさ

さうした教育機關所在地であつする場合の不便は非常に多い。 **養たるに至らしむべきだ。單に立さた問はず、學術知識の一淵** も、潜線各地の子弟が父兄の手在満邦人だけの利害からいつて

る現象のみでなく、交通機能のれば實に漸緩沿線の各都市に見 研究熱に著しく認められる。

黨内の異議を排 民政增稅立案

、或は寄宿舍その他附屬

考へて居

滿洲人子弟

工業界は勿論、一般青年の知識間に勃興した新進の風潮は、商調の風潮は、商 の好學機運

> 地に送遣するの不便さ不經濟さ 況んやそれが一層事情の懸け

社

說

ふに及ばず、関東州殊に大連、

內以行十五 ら、高級雑数の方がより經濟版はマカダム締数では破損するかはマカダム締数では破損するか

◆今日大連市が行ふ搬水は世の砂 ・ でマカダム道路に適低せる方 ・ でマカダム道路に適低せる方 云ふ事になって帰する所金の ◇混速町から磐城町に 節能があれては大きな が能能の表だしきま 屋臺の始末

◆舒照使用の取締はご 整城町住民舎大連の たさかならぬもので んさかならぬもので ◆これから博覧館で 整が幾つも共儀掘場のには意間も様 では綺麗に取除ける ちれますが繋がれますが繋が でかけて夜ばいますが繋が になってる

◆市民生氏は掃除による埃の飛散 を心配して居らる、様だが年に を心配して居らる、様だが年に

りむ はられたが此は擬水で洗涤を流 した議論である。そで、 では のというでは のである。そで、 のでは のである。そで、 のでは のである。 ◆三十日市民生氏が本欄で、

の所は多分洗滌の事で思ふ

飛行機歸連三日東京發 熱河省外の

大豆强

言应

「東京三日發阿通」株演録総裁した。 三日午後一時東京職登師伝の途についたが途中下購一泊、八田訓練 大刀洗から旅客機で京城に赴き同 大刀洗から旅客機で京城に赴き同

北野都市の文化施設
・ 一郎本業 ・ 1 できて三ケ月の練習を受けてる ・ 1 では、一十四名は、満洲國市北 ・ 東京市で、一十四名は、満洲國市北 ・ 東京市で、一十四名は、満洲國市北 ・ 東京市で、一十四名は、満洲國市北 ・ 東京市で、一十四名は、 ・ 東京市で、一十四名は、 ・ 東京市で、 東京市

二二三二 二四七七 二四七七 四二七 二二二後4月 一九七〇 九七〇

議を纏め政府に進記する模様で すべきものであるさの見解を有 路警員配置

育機關を匪賊の爲に破壞された

治安回復の未

國民同盟增稅反對

地を視察する心ある誰もが、意

ずるのはこの點にあって

一 然優地観による外なし耐して公儀 ・ 「東京三日養國通」國民同盟では ・ 関東京三日養國通」國民同盟では ・ 1

かれながら、小中學への通数材の缺乏した不便の境遇

「本天電話」 國線警備の東大低物 成を終り鑑路標局ではこの養成路 成を終り鑑路標局ではこの養成路 成を終り鑑路標局ではこの養成路 ではこ名、海路繁充吉食その他

意氣揚々さして三日

鐵西土地貸下げ

一兩日中に開始発

で、大きなである。一で、大きなである。一で、大きなである。一で、大きなである。一で、大きなである。一で、大きなである。一で、大きなである。一で、大きなである。一で、大きなできる。一で、大きなできる。

滿洲國少年團

天で開催希望 聯合大會を奉

(居らわから今回新たに商租し登

着の豫定である。行中であるが一行は四日午後新京

包米 出來不申 国 納 出來不申 国 納 出來不申 国 納 出來不申 国 納 出來不申 日 知 出來不申 日 知 出來不申 日 知 出來不申

卒業生見學 イラル青訓

實業部所屬棉花協災害穫舊工事費 財政部所屬金融組 建築物保管補助費 四六、四八〇

渡邊獸醫總監

管業層所院地方翻案 地方整系費 1、1、13 地方教育費 1、1、13 地方文化機關費 地方文化機關費 上、1、13 地方文化機關費 上、1、13 地方文化機關費 上、1、13 地方文化機關費

◆ 高級 からこそ では は できまった できまった できまった できまった できまった できまった できまった できまった できない 、 風の日の撮影でもの心配はない、 風の日の撮影である。 水で 同様、心配無用である。 水で 同様、心配無用である。 水で 同様、心配無用である。 水で 同様、心配無用である。 ◆高級舗製道路ならさにかく、タ

◆道路の掃除には市民生氏の申さ るゝまでもなく、アラシで洗滌 なっまでもなく、アラシで洗滌

・川委員長の下で調査

さ稀する土地は契税の義務を振つ

◆大 豆(強調)單位

町内倉幹事に御事に御事に

片栽培特例

第二囘拂込 政府引受全額完了 瀬 鐵 株 强 調 東新後場保含たえれたが常市は軟 関、補 戦株のみは三十段方高で図 関下止めた

上に注意すべき諸點を二、三時と 魔化すさいつたことはよくありがを使用してるますが使用人を換る 海轍に根窓の最を愛して辿人を設・強軟に投い實践で雇はれるために 升のお米を愛してポロ買びと駅へ 地鞍暗安い實践で雇はれるために 外のお米を愛してポロ買びと駅へ

男性相手の

すから注意が耐要です、なほ餘所が、これは満洲に多くある事館で

彼らを頭から疑ってか

門燈だけは強敵で間燈の

同様の事を言ひ、門燈の

学 (マ (大) | (\tau) | (\tau)

日

割合に安い

されてゐるのか見まする香水にも

ーのフロアス、ダ、モアンは今で

來品の

り、自分の好みによつて香水を力やかな香、豊は凝刺さした磁器ないのとしな香水を使ひわけた

夏にかけ多い

注意が肝腎

たしかめてから與へる

七月の小學校暦

夏季休業に入る(以

引ツ掛るな

家庭の主婦だちは

これだけの注意を

されてゐる家庭が歌外では棚間の ち様です、ルンペンが来て同様すっ ち様です、ルンペンが来て同様すった女句を申し並べられるこつい

クテールしたりする人が既々多くなつて来てぬます。そして香水を 最も有効に用ひるために嫌つてク でもこの頃はハンカチやきものだけでなくて寝や耶やネクをイなどけでなくて寝や耶やネクをイなど に洗練された香水の用ひ方

く早で法方なん斯

一第が事るす去除



みなさんはざんな 香がお好きです? 洗練された使ひ方は斯う 胃腸ご飲物食物に

この手で誤魔化します だと

▼…家庭人の注意すべき事

のは絶野に飲み食ひしない事で

彼等は大に野じて相當の智識を | 本年二十五歳の男子で 舌の根がこわ

らばつて味が滅茶苦茶に澤山二三日前から舌の根本の方が

程度業務能良な事 程度業務能良な事 が大ない にある事が最も認 にある事が最も認

間 本年二二本版 版 後 源性 肋膜 炎後 源性 肋膜 炎後 (問) 本年二十 て病気は治った

甘味なも 最安值 糖衣錠

副作用なし

各地薬店に販売す

を推奨す

良く効いて

三〇球

五〇球

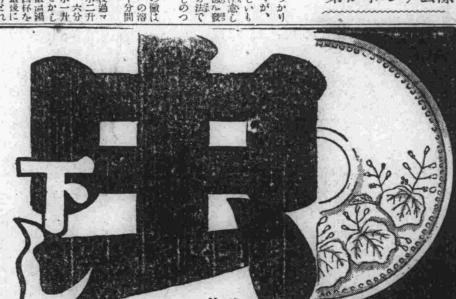
五〇

果

鑵 詰

名物をなか本練

電6085 電22660笛



Por lies 全國務店にあり 量日一・人大 · 株式藤澤友吉商店 大阪東區道総町 支店 東京・京城 内地士産に





科 內 屬 科 兒 小 **院医原桐** 一九二四話電

お

粧品は

沿線の御方は振替大連三元光番で

9

いし新 品粧化

眼 院 醫 江庄場馬

オートゲン、美質散、おほつづらふじ、カンピロン、ヱモヂソ、レダウンチリメン、カラニウム、土窯、蜱腹調、中山胃脳炎、イール

アンタゴニン、ヤカタリジンに

大連市但馬町六番地

局

場馬ルトクド 八七五八話電·話橋盤常連太

BS BRIDGESTONE 純國產品

社會式株ヤイタントスヂッリ 社 本所 張 出

機の英姿さ地上の表

長等】

関銃の射撃等を行ひ盛大に

いて二日午前八時年から駆行、熱神悲戦、是媛総の職保に武脈線(春天)松間飛行の除事變來の陳弢男士物鑑祭は織西飛行場にお

整の突襲せる九月末現在戦于九百九百二十四名で之を一昨年滿洲事 千八百八十四名、未教育補充兵干

松岡飛行隊の慰霊祭

いよくこれが討伐を決行することが対していまくして、いまくしてが討伐を決行することが対していまりしば DOへ、鏡子性部隊はDO方面へ の出頭命令にも聴せず、却て武 出動し、これに應じて吉井指導 構鋭さ孟凌霊部隊はOOへ向つ

日

沙州

幸民

悪に野して疑心に暗鬼を書き駆よ 窓に鮮して疑心に暗鬼を書き駆よ を響像に離腑を拡懸され本年秘厳

白晝匪賊

四臺子に



巡查部長試驗

奉天の在郷軍人

事變後三倍に激増 一月三百の増加ぶり

滿人を拉致

の内指揮官川又慶氏以下〇名と憲護を開発を見の総成に着手と保護する等である。 駐在所を新設 林區を整理

奉天實業廳の計畫

消毒濟證のな

野菜は行商禁止

五にて緊B組織

山羊の乳

勝組地方、瞬、同島の結果六月二日の結果六月二日の

| 解紙決戦し十一點

寛甸、朝陽鏡、撫松、興京、通化 海龍、金川の各區を統轄と大花樹ため安東、臨江、本窓街、甌熊城」は鴨洋地區、朝陽鏡は鎌南、柳河の大ヶ所に林區駐在所を設け安東

歌を所持せざる行職人は総野行職 大々解に野祭演事を覧施し演事演 「四平街」響さが本格能になるに するの兆あるによりこれが防止の 方法さして管地消防験では密局の が法さして管地消防験では密局の があるによりこれが防止の があるによりこれが防止の があるによりこれが防止の があるによりこれが防止の があるによりこれが防止の があるによりこれが防止の があるによりこれが防止の があるによりこれが防止の があるによりこれが防止の があるによりになるに 四平街の悪疫豫防

遼陽軍

車大勝

式野球試合

校送もり

11

連

J Q A K

てゐるが、一般家庭に於ても情報 機間意されたいさ、四に右推審演 機間意されたいさ、四に右推審演 は毎日交付する由なれば日付取 でない、一般家庭に於ても情報であるが、一般家庭に於ても情報に発め に悪まれ且つ日曜のここで参加者。 をであれてからは二日午後一時から のブール開きは二日午後一時から であれている日曜が降雨に祟ら に悪まれ且つ日曜のここで参加者。 奉天の ブール開き 組織されて全蘇

職家屯さ全大石橋が 繁東屯さ全大石橋が

全の御来食の御用命を俳響、大 を作養の御用命を俳響、大 と、仕出、 は、仕出、 を作養の御用命を俳響、大

電話二一〇五番 キ

・天帆高級師化粧紙に

婆兒米町一〇 田地野千代

在、小林左知 禁門1八十

本年前六時 ラデオ體操第二年 全年前六時 サラデオ體操第二年 全年前六時 サラデオ體操第二年 全年前十一時相場(特産、経動・株式、各地相場) 公設市場値段 一年後三時三十分相場(特産、経動・株式、各地相場) ニュース 年後三時三十分町球質深飛場より) サラブ (一年後三時三十分下) 「三千歳」 (一年後三時三十分) 「三千歳」 (一年後三時三十分) 「三千歳」 (一年後三時三十分) 「三千歳」 (一年後三時三十分) 「三千歳」 (一年後三時三十分) 「三千歳」

新製品

桐乃屋

一緒

子供

子供 大山通ナニワ樂器店 大山通ナニワ樂器店

派遣

岡部紹介所 電三四九〇

11.2

お改善行紙店電五四三九年

算盤

行靴店電五四三九番

政

一(伊井太郎)放送指 一(伊井太郎)放送指 一(伊井太郎)放送指 一(伊井太郎)放送指 一(伊井太郎)放送指 桐乃家の新製品

夏物品揃大安賣 進物御贈品(御出産税の返帰品)は 方

貸衣 窓 目際町 三浦屋 登衣 窓 目際町 三浦屋 登本 窓 糖酸用 日産町 さかいや電五四三七番

不政婦 派遣

景店

2多忙會員至念募集 誠心看護疑婦會主 素婆 三 浦 男 子 聖徳第一丁自三四六

十五名、下土宜三百七十二名、兵しな年六月の如きは一ヶ月だけで同相常宜三百六十九名、進土官七一一個師覧を残ぐ在郷軍人の動で耐

後零時十分野弾車で大阪に配った 機要の為大川警佐以下四名一日午 機要の為大川警佐以下四名一日午 線路修理中

部下た出脈せらめたるが之体が関った場外の角の地域が関の手を回りを大地区の角の

八重時式タイヤー充象塗装用組立移動式

東 男

四四九一番です

店號

満

日案内

不用

ヱーヤーコンプレツサ

四分の一馬力より各種

少女 募集但十四五歳博覧會內 大給 二十歳以上の者數名至急 大川有給チップあり詳細 大川有給チップあり詳細 大川有給チップあり詳細 大川有給チップあり詳細

田

越後町岩狭町角(電六七五〇)

地區司令の関兵

後一時より線送山溝緩社負債業部において既能

回航員出發

【響口】曾て川崎造船所にて塑造

高粱繁茂を控へ

警務分局長異動

撫順縣警務局で斷行

職務怠慢に依り停職を第二區撫順城分局

祁女俊

第二區撫順城分局長を命す

張罐先

第合同の警備総談會を

(四)

兵役義務違犯者の

双濟方法通達

本月中に申出たものに對しては

特別詮議に附し救濟

二日蘆家屯附近で

事中、下り家九十三列車(機勝手の名にてポイントワイヤー信号) 大石

電機派一般有志 代の命を守るべ

旅

商店除

女中 入用、當方家族二人 若狹町一九八 鬼月質店 帶本人來談 信濃町 太洋堂藥局 帶本人來談 信濃町 太洋堂藥局 帶本人來談 信濃町 太洋堂藥局 等宿完備 實話八次四二番

月

第二十歳 か過ぎて故なく数兵

はその家族は七月三十一日法民政 電出づる者は核那数議の上其手観 地出づる者は核那数議の上其手観 が選ぎるさ此特典が乗べられるが右の期日を られるが右の期日を られるが右の期日を

徴兵延期の手續きをせず徴兵

版永財匪

一味の

鴨江警備隊を編成

乘員等臨江に急行

流筏の保護に

大討伐開始さる

日滿聯合軍出動す

服飾袋東中學能総務後を迎へて一在つて活躍してゐる袋東帯年同志在つて活躍してゐる袋東帯年同志

講演會

安東で軍事

除歸る

七

過せる者

年 1

第七區老閣

長 何海林

黄振礦

姜惠民

第五區塔連分局 第四區營盤

者、行方不明さなり三年以上經四、滿二十歳か過ぎて死亡せざる

和

營口野

石炭商·倉庫業

100

を商

中乳 バタクリーム 南州牧場 電話六一三四番 浦州牧場 電話六一三四番 東連鎖街銀座通り

株方にて引取る事さなつた因に其の死骸は一先づ右同居人小

はり野球リーク戦もファンの熱等 はり野球リーク戦もファンの熱等 へ高まり一日より第二回戦に入る 小學校々庭には昨報の通り午後四月 ・小学では國際運輸で装気金の開試・ウードでは國際運輸で装気金の開試・ウート 野六で紫友の腕 部原三野二で戦力の腕

組優勝大

海產物問屋 鮮魚、蒲 鉾

會驛B 全開原

「独中町城の東海へ襲かればします。 上警察局第一分局長岡本忠雄氏は 上警察局第一分局長岡本忠雄氏は 下航中町城の東海へ襲かれば、 上警察局第一分局長岡本忠雄氏は 下航中町城の東海へ襲かれば、 大管察局第一分局長岡本忠雄氏は

王義同盟中央委

● 井町正八商 接替口座大型三八五四番 整 話 三 三 二 番 於 斯 朝 日 町 市 場 內

七三

治療お望の方は

者に何よりの榮養料配達明の 大家 八、六、二、水便風呂付 龍田町九一 電五七〇八番 龍田町九一 電五七〇八番 宿

クリ ーニングは 類生町 寛ドライ 電八三一六 研公園町六九番地 和公園町六九番地 世アノ クリ 行電三八二二番

株農園山羊牧場 大連市山吹町10六 大連市山吹町10六

外方家屯

電八三一六

高度 大連第三五八四番 日本権保 電話三五八四番 日本権保 電話三五八四番

實印

の御用命は

クサ 及胎帯の特別 不思議に良く効御試あれ 不思議に良く効御試あれ 不思議に良く効御試あれ 要・大學ミツテルの出現 か 要有ります

牛乳 パター、クリーム

得利格諾 Torigonapin 整管元日本橋樂局 電話八三六二 機替大運四四九十 機替大運四四九十

日掛 秘密級守電話 電話金融は専門の電話 電質金融は専門の 常落町変漫雨天電話六八四一番 常落町変漫雨天電話六八四一番 一面里記しく。正 中間 一面里記しく。正 中間 一面運三五電六六六三 大連案内社 一面運三五電六六六三 大連案内社 一面運三五電六六六三 大連案内社 一面運三五電六六六三 大連案内社 一面運三五電六六六三 大連案内社 著名樂店・食料品店にあり 響療土福原 正義 先生 創製 強力治林新樂

では話した五六番

不用 品親切本位賞愛

二日奉天にて舉行

會が調査した六月末日こをす -

特産堆貨敷

「五房」「動食を配行して早熟器」 ・事務所を協力して財政に努めてる 事務所を協力して財政に努めてる ・事務所を協力して財政に努めてる ・事務所を協力して財政に努めてる ・事務所を協力して財政に努めてる ・の端に立つて先づ暑い時分に ・のがある。 ・のがなる。 ・のがある。 ・のがある。 ・のがある。 ・のがなる。 ・のがある。 ・のがある。 ・のがある。 ・のがある。 ・のがある。 ・のがなる。 ・

病魔撲滅を期

衛生映畵會開催

瓦房店市民倶樂部で

生の近況調査

れてるたが鎌葉及び官舗の都合れてるたが鎌葉を見るであらうご期待察行政の統一改組は一日の新年祭行政の統一改組は一日の新年

初立會市況 斯斯

ない。
は続く増加しそれぞれに続く増加しそれぞ

具體化し熊

奉天には最初の

工場を建設

內地企業家續々進出

調查班歸遼

理事會接屬會

【鐵筒】鐵嶺時局後援

朝鮮側から相當の質注文があつ

の機性から て可成りの膨践が成立した。 ・ その前途 場からも曜日射車の繋が緩 ・ その前途 場からも曜日射車の繋が緩 ・ その前途 場からも曜日射車の繋が緩 にむか得な さも北壁成場方面さ京義響 かり其後 れてあるさ云ふのも一つの あり其後 れてあるさ云ふのも一つの かり其後 れてあるさ云ふのも一つの かり其後 れてあるさ云ふのも一つの かりましか得な さ言ふべきであらう、因に

満洲粟の買注文

北滿市場の奇現象

查證料不拂、查證拒否等は皆無

ケ月五十

東新102~0 — 112~0 取信125~0 — 1111~00

獲嫌想高は左表の通りで平年作の 種及今秋の収 青年庭球試合

老爺廟、花 日普蘭店小學校で

健康診斷 接客業者の

沖ツ海優勝大日本相撲

四平街」大日本相撲協會機能玉

撫順聯合命

改組は延期 水上警察

羽田警部補

大石橋青訓

添田氏出席

一日から開

犯人捕はる

品盗難頻々

計時腕金白等一で枚二ルテツ 二等 三等

四等 自 金廿圓也調勸業債券 腕 品

Ca高口

常義競表後一ケ月以内では一口毎に加入年七月一日自昭和八年七月一十五日前後昭和八年十月二十五日前後昭和八年十月二十五日前後昭和八年十月二十五日前後昭和八年十月二十五日前後

定

り抽籤の上常籤者へ景品を御贈呈いたします。錢切平貼付)にて左記に御送り下さい。規定に依各裏面に住所氏名及買入店名を明記の上(開封二蜂ブドー酒の包紙のレッテル二枚を以て一口とし蜂ブドー酒の包紙のレッテル二枚を以て一口とし 近藤利兵衞附店 部

(台灣な除く)

悪阻知らず一

ではありして、歌



丈夫な赤ちゃんを生む心得 特に食物――慰賞に顔をつけない。 氣、浮腫を防ぎ

たとへばカルシウムは、胎児の骨格を作る成分として、多量に消費性を作る成分として、多量に消費を含む食物を充分に振らないと、胎児の

ますが、それと同じ様な数点の心の技力を制している。と同じ様なの際になど、観音様や文珠、神賢様ながのである。

理 実へなかつた罪です。

・ のためで、姙娠や脚を駆くなされ

・ のためで、姙娠や脚を駆くなされ

・ ただは、胎兒に充分カルシウムを

・ 実へなかつた罪です。

世事場情接所(大連山縣通) 中專場情接所(大連山縣通) 國際運輸株式會社 國際運輸株式會社 代 • 計

店 海山丸 七月八日山丸 七月八日

方本領海南哈(注号のまめなどの思え またがままり セーエハイとまとは時

大連家内所電話五五五四番が、シーリー的、四二六四番電話五八八八・四二六四番電話五八八八・四二六四番電話五五五五四番

胜

護謨調際・護謨管・水道コム管・護謨板・吸水管・床ゴム板・テニスボ

店理代

鳥羽

华中山众 新両切タパコ 今夏流行の OP 海水浴用 品 積





産後の衰弱と乳不足は

分)

大連支店

(院 本) 三九通西市連大 樹五七五八話電

これを以て吾等の代表と ユニオンの 輸出回數

實に!第二十七回の活況にあり

註文で又く今回廣盛丸へ四萬 米國へ一番乗り以來引續く 既に横濱港出帆! 八千打 廣隆丸へ三萬打を積み 一十一の活躍 ル

朝

鮮南部の

大洪水

(下)は浸入せる龜浦向島

場に出て三河町、若狹町、西公山縣道、大廣場、大山通、河渡山縣道、大廣場、大山通、河渡

内その代表

日

社の国際運輸トラ では五日各所敷の出

るものと注目されてぬる ないのでは、も分明す

さ棚され且つこれに 口(珠彩)荒木、梅本(緑彩)三氏都

百府縣出品物 搬入式を舉行 賑々しく市中を廻り

滿博の開會期切迫す

○三周 明 河畔三服 河畔三服

再び同署に凱歌が揚つた ・ 大活動を縦けつ、あつたが、1 ・ 大活動を縦けつ、あつたが、1 ・ 大活動を縦けつ、あつたが、1 捜査は旅大各野祭署が全力を駆け



へ時ごろ龍ケ岡附 犯人

かれずい変を描いた世の

主役の二兇漢

忌引休暇を

殿山中に食吐総部に課職すること 三日か一週間に延期ずるこさな一個間に延期するこさな一個間に延期することを 融価員会では一日の幹事会で緊 一週間に 社員會で可決

かつたのです。 に新はれては三彼女等の商賣がン・ボーイは愛しき妻の愛ん他 沙河口署の手に さる

ドイツ人ミュラー(二)等は鬼行士 を鑑安號起長の軽込みを襲ひ、ガウチ(三)が脱退ウイクマン氏目が けて等銃を射ち披つたこころ前板 けて等銃を射ち披つたこころ前板 出すな追跡しミュラーは一菱の下 に搬退を撃ち破し外盤を海中に投 で、さらに高緩艦或五名まで同人 の手によって虚殺してあるさいふ を注詞人等の自由によるな感受脓 が無不酸神に坐職したのは偶然で が無不酸神に坐職したのは偶然で が無不酸神に坐職したのは偶然である

は犯人右ミイラー左ガウチ) は犯人右ミイラー左ガウチ) は他を発れたものである(寫 は犯人を表れたものである(寫 女 樂 連織紙一帶の

お子な前時 遊が夜も更け 返品返金自由・古帯道具の舩塚藍紫

キなら定評ある

甲勢伊連 **大**



四百六十七個

下院來御度

二日醇、肩のコリ等は速かに治ります。 一日醇、肩のコリ等は速かに治ります。 一日曜、肩のコリ等は速かに治ります。 〇午前七時より午後九時迄

沙河口分院 主 大正通電車停留場より東へパス通り中丁位大黒町三十四番地

田町に坊さんのさお職 は、野都町は再生クラブを入の主お野者さんの配を を入の主お野者さんの配 のでは野者さんの配

鼻つまみの迷信

領がきであるとて をなでおろとて をなでおろとて をなでおろとて

鄧鐵梅の密偵が部下四名と

憲兵隊、

網打盡す

なる暗躍

は年ふりたる大蛇の主がるて、不山院駅最上配外角川村の今職温泉 年増女の珍案、交古 浄物を投込むさ怒 男を興奮させ?

に不淨物投込みれてなり、昨今

を自自、新手の犯罪さらて注目さ 中になつてゐる職に採取ったこさ 中になってるる職に採取ったこさ

れてゐる

映畵班

で盛大なる概念

成功と野手の一疊暴投に一舉二人る)武井遊削中川三疊線に絶

舞臺裝置の権威八木第一郎講信は 書伯の八木淳 個一展郎 から開く 偽造貨横行

川光子、所田清二 川光子、東著花枝、枝 慰問袋三個 伊勢町鈴應商店 慰問袋三個 伊勢町鈴應商店 慰問袋三個 伊勢町鈴應商店

後 大連西公園可要番所前 大連西公園可要番所前 大連西公園可要番所前 一大連一個 一大阪宇和川出身 一大阪宇和川出身 一大阪宇和川出身 一大阪宇和川出身 一大阪宇和川出身 一大阪宇和川出身

眼 行 進方眼鏡 責任調整 三四0六電(角前鈴活日) 専ギワイ連大 マト

皇軍制制 金之部 五十六側 山縣通 瓜谷 商店 五十側 山縣通 瓜谷 商店 十側 本願洋行 中村 長吉 一側宛 方高林、寺門英一、佐伯 正、大河內音楠、五十嵐安治、 中島直木、花村橋、五十嵐安治、 中島直木、花村橋、五十嵐安治、 中島直木、花村橋、五十嵐安治、 中島直木、花村橋、五十嵐安治、 中島直木、花村橋、五十嵐安治、 中島直木、花村橋、五十嵐安治、 中島直木、花村橋、田長作、 中島直木、花村橋、田田長作、 中島直木、花村橋、田田長作、 中島直木、花村橋、田田長作、 中島直木、花村橋、田田長作、 中島直木、花村橋、田田長作、 中島直木、花村橋、田田長作、 中島市

大連ヤマ

۲

ホテ

ル

焦

皇軍慰問芳名 利 町五五(幼稚園前) 木 テ



ホワイ

キリン

リ竇價相定メ侯ニ付謹告仕候也 、キリンビール 大壜響新 新 大壜壹本

ビール最低改正値段

キリンビール

昭和八年

大キリン 店株 一式會

京都 金拾圓六拾錢 金計圖六拾錢

同社

謹 位

各

乍勝手ルーフガーデン臨時休業仕候來る七月四日(火曜日)は貸切に付

終式後は第三本館内において出品部長の音頭にて一同拍手 日露役標本 八年戦役の標本さし 校から出 陸軍々醫學 概衛氏は苦心の論文が一宮城縣 て左記種目ん出品に決定三日通知

関感 されたのが運の盡き

便衣除の潜入

後七時后滿洲街橋頭胡同第

つてニナセ

企造手術強 水師祭に於ける のでする。 のでは、水師祭に於ける

岡〇隊

る、なほ本年十一月間市に於て同三十餘點を以て倉場を職はしてる

實業の果敢な奮戦も空しく で零敗を喫す

勝す

6

各業店デリ 盛器 悪度防止

定場丸太、其外各種木材 大連信濃町一二二 村 大連信濃町一二二 村 大連信濃町一二二 村 大連信濃町一二二 村

木

材

國防艦隊の 他艦進水式

來る七月十二日に 矢内氏準備の爲來滿

皇軍慰問袋之部

爾話四三〇八番

生徒募集縣於於於於

(規則書娶解券二銭) 英和タイピスト學院

に収め貨幣を紹介すべく六月十日 氣で歸京 三日出動した から消滅せしめ から消滅せしめ から消滅せん 一行

日本毒薬會社

課月 營業

店

佐藤千代司、土井次吉
「十七銭

れが準備並に善後處職のため川

、體內の古い水分を養汗させ、その代り此の環等の擴泉を體內に吸收く顧都だけ出して全體を包み、三四十分間、種種の擴泉で素氣でな以急、告!:この療法を引

から卸兵のの上至急御來院下さい

に就いた傷病長八十七名の輸送指揮官村上主計より二日大連市役所 無事門司に著く、無誠なる慰問 無事門司に著く、無誠なる慰問 市役所へ謝電 特選の途



日報社廣告部

439

=